

MY ROOM-S

アルミ温室 マイルームS

施工説明書



アルナグリーン 株式会社三条工機製作所

このたびは、「アルミ温室」をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の施工は、この説明書をよくお読みになり正しく施工してください。
なお施工は専門業者様により行ってください。（専門知識のない方が施工されます
と不具合発生の原因となることがあります。）

注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上での重要な
内容です。施工の際は必ずお守りください。

施工上の注意事項

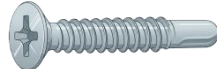
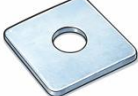
- ☐ 梱包物にはガラスもあります。お取扱いには十分注意してください。
- ☐ 組立の際、水平及び垂直を確認をお願いいたします。
- ☐ 指定しているねじ・ボルトを使用し、確実に締めてください。
- ☐ 別途手配品として、コーキング、シリコンシーラーをご用意ください。
- ☐ 基礎は当社指定寸法もしくはそれ以上にしてください。
- ☐ 作業は最低2人以上で行ってください。

必要な工具

- ☐ プラスドライバーとスパナ10mm(M6対応)と13mm(M8対応)をご用意ください。

ネジ類について

- ネジなど種類が多いので、下記イラストで確認してください。
※色は塗装品もありますので、形をご参照願います。

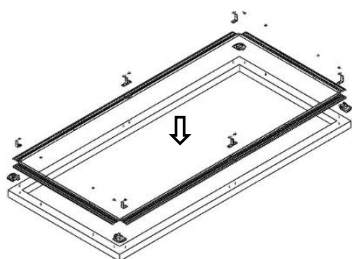
	ナベタッピンネジ1種 Φ4 X 10 Φ4 X 12
	ナベタッピンネジ3種 Φ4 X 12
	ナベ小ネジ M6 X 8 M6 X 12 M6 X 15 M6 X 16 M6 X 19 M6 X 25
	ナベドリルネジ Φ4 X 16
	BRPサラタッピンネジ Φ4 X 25
	BRP ナベタッピンネジ Φ4 X 20 Φ4 X 25 Φ4 X 35 Φ4 X 40 Φ4 X 55 Φ4 X 60
	六角ナット M6 M8
	平座金6
	ばね座金6
	角座金

施工手順

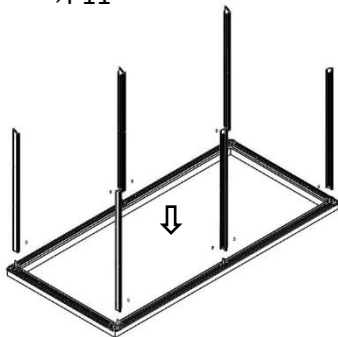
説明書のモデルは1020(間口1.0間、奥行2.0間)標準基礎です。製品によっては寸法・形状及び数量が変わってきますので、内容を正しく理解し施工してください。

記号の説明  部品の取付け方向  部品の名称
  ネジの取付け方向  詳細部
  視点の方向

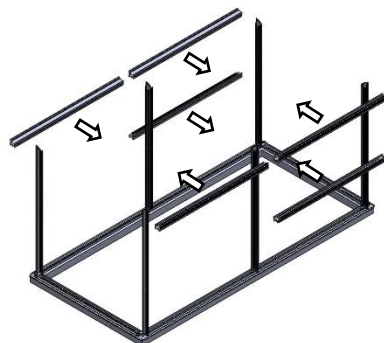
- 1** 水切り・アンカープレート・
コーナー鋳物の取付け
⇒ P7



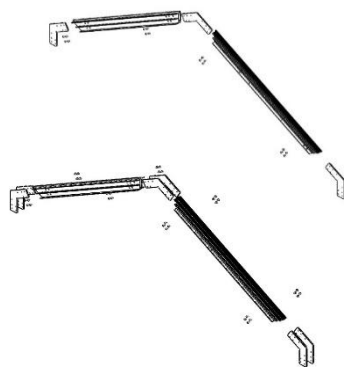
- 4** 柱・妻柱の取付け
⇒ P11



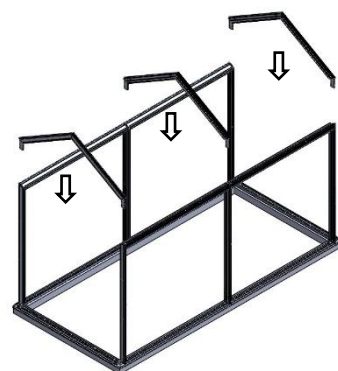
- 5** 桁・段窓無目の取付け
⇒ P13



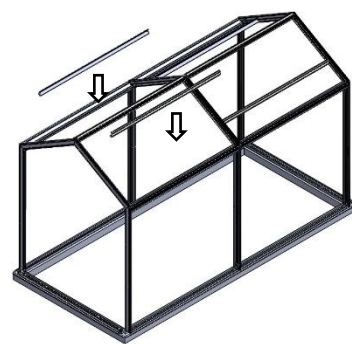
- 6** 梁・妻梁の組立
⇒ P15



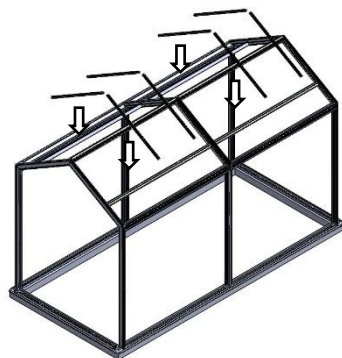
- 7** 梁・妻梁の取付け
⇒ P16



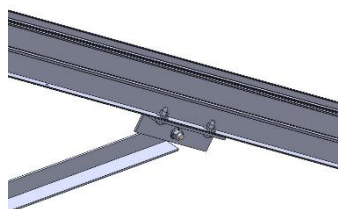
- 8** 棟木・母屋の取付け
⇒ P17



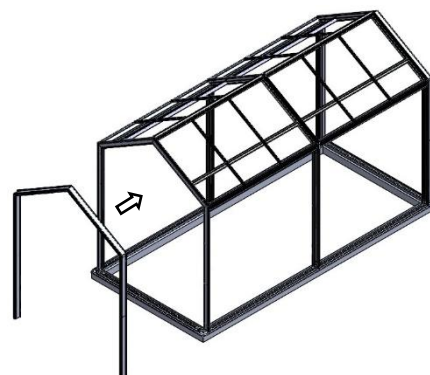
- 9** 垂木の取付け
⇒ P19



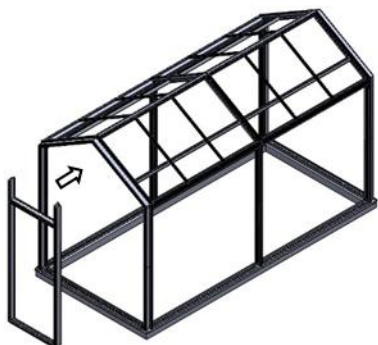
- 10** タイバーの取付け
⇒ P20



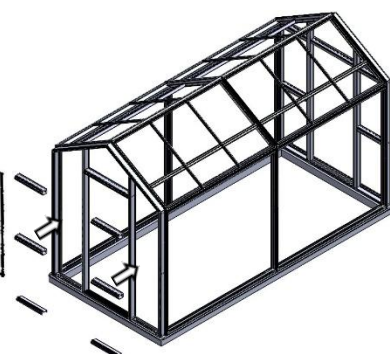
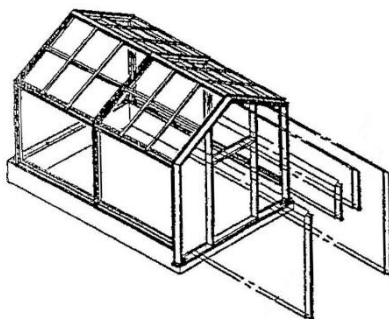
- 11** 妻柱枠・妻梁枠の取付け
⇒ P21



12 出入口の取付け
⇒P19

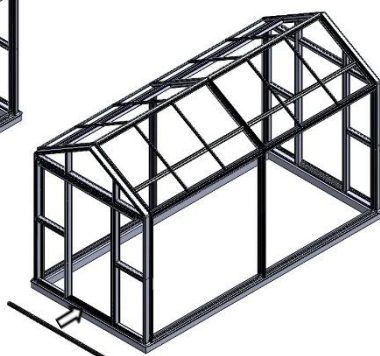
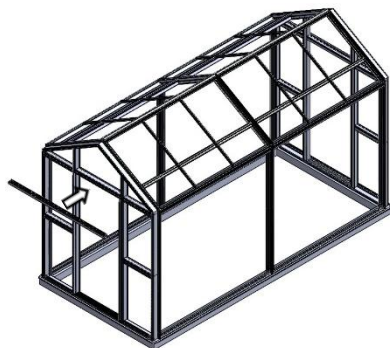


14 間柱・妻束・胴縁・妻FIX下枠の取付け
⇒P24

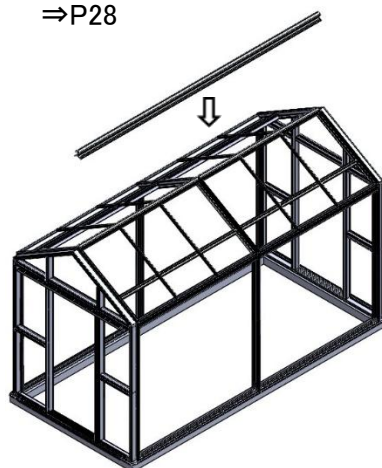


注)間柱・妻束は間口1.5間以上

15 引分戸レールの取付け
⇒P26



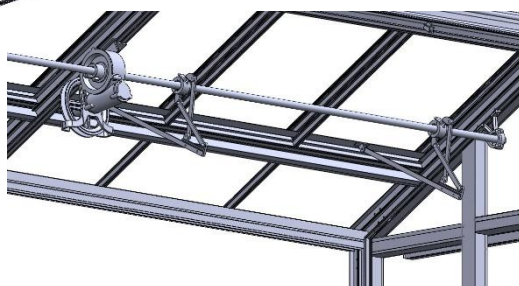
16 天窓ヒンジ・天窓受け
の取付け
⇒P28



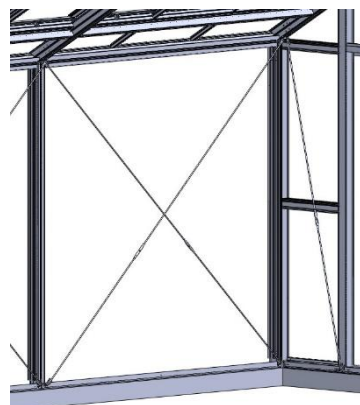
17 天窓の取付け
⇒P30



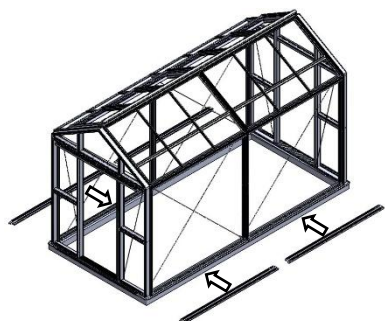
18 減速機・アーム・アーム受け
・ジョイントパイプの取付け
⇒P32



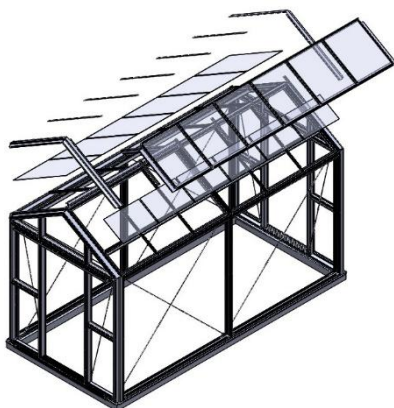
20 ブレースの取付け
⇒P35



21 下枠の取付け
⇒P38



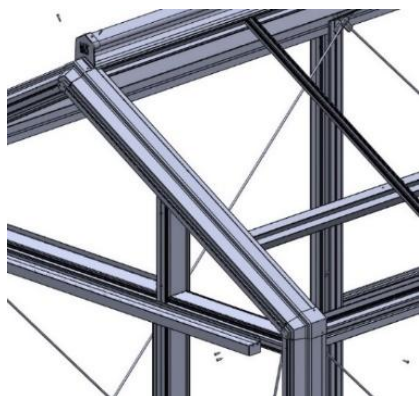
22 屋根ガラスの取付け
⇒P39



23 妻ガラス・配線用
パネルの取付け
⇒P42



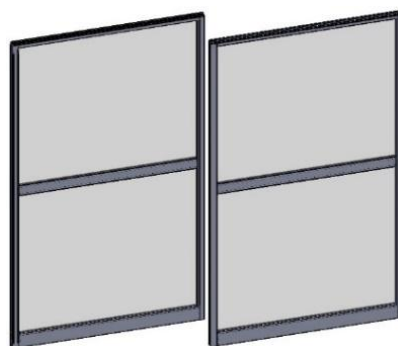
24 棟木エンドキャップ・
コーナーカバーの取付け
⇒P44



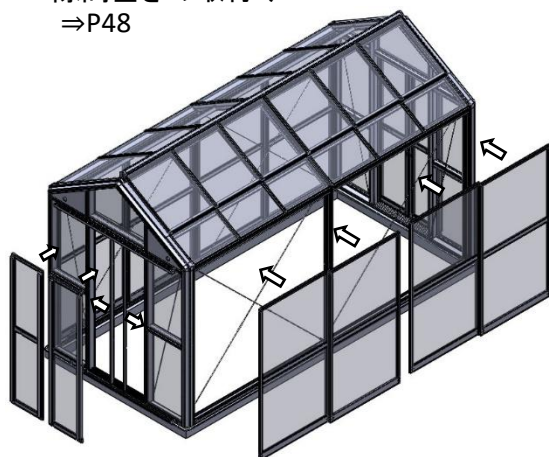
25 引分戸の組立
⇒P45



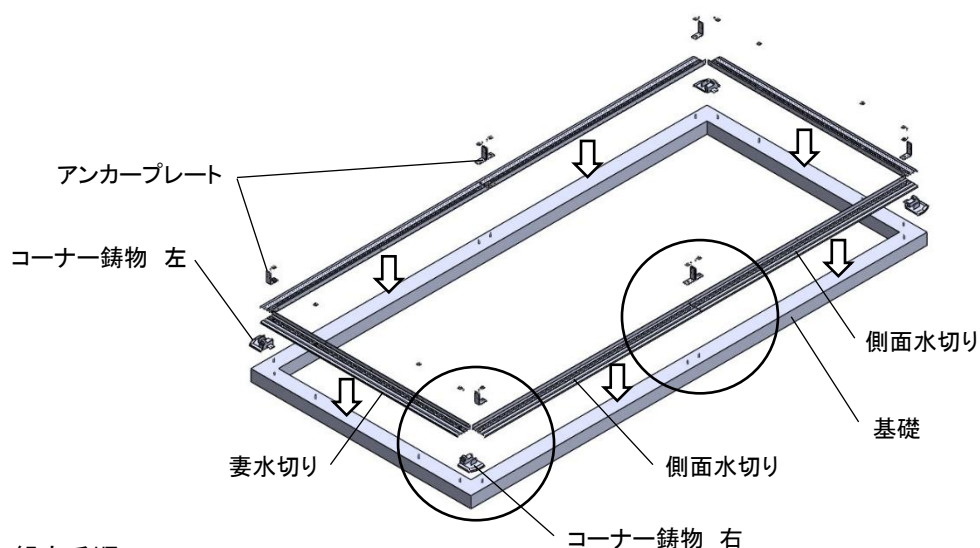
26 テラス窓の組立
⇒P47



27 引分戸・テラス窓・妻出入口
隙間塞ぎの取付け
⇒P48

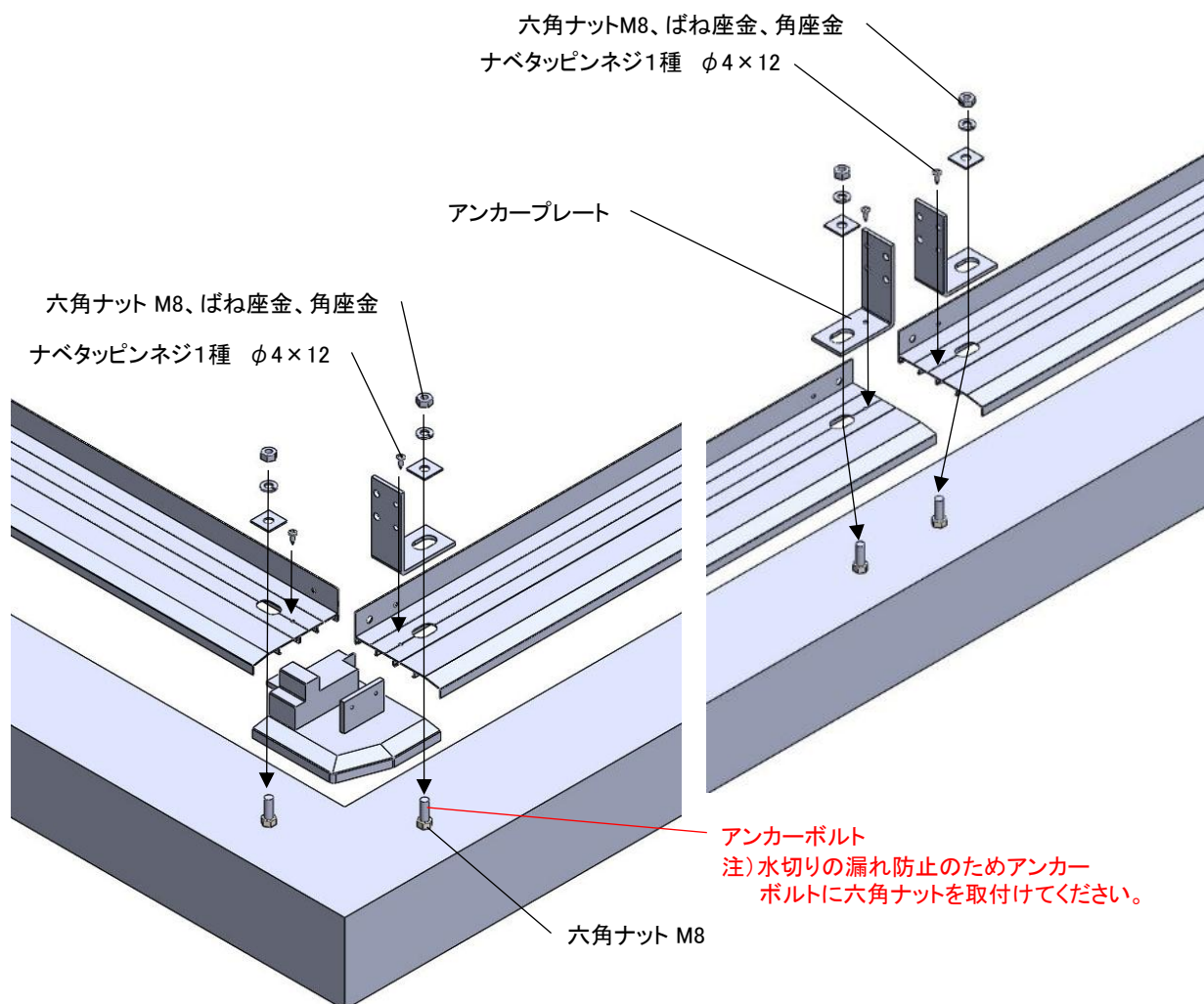


1-1 水切り・アンカープレート・コーナー鋳物の取付け



組立手順

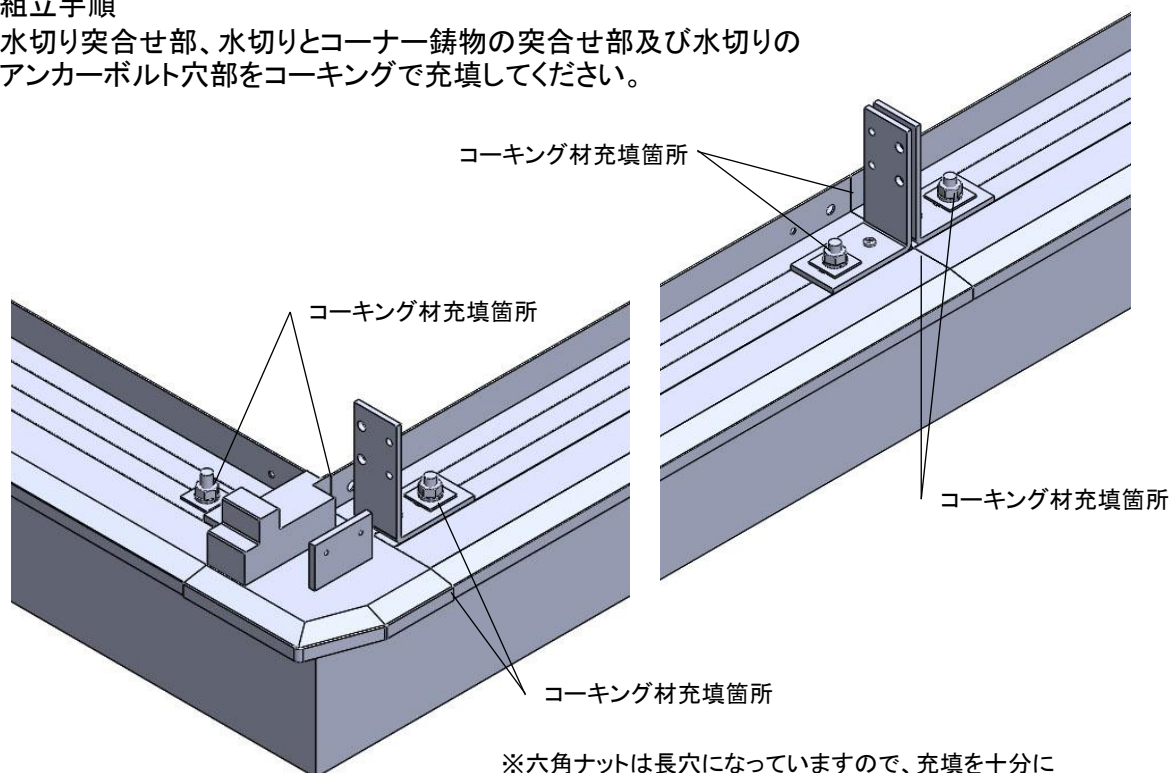
- 1) アンカーボルトに六角ナット(M8)を取付けます。
- 2) アンカーボルトに水切りを取付けます。
- 3) アンカープレートを取付けナベタッピンネジ1種($\phi 4 \times 12$)で固定します。
- 4) 六角ナットでアンカーボルトとアンカープレート及び水切りを固定します。



1-2 水切り・アンカープレート・コーナー鋳物の取付け

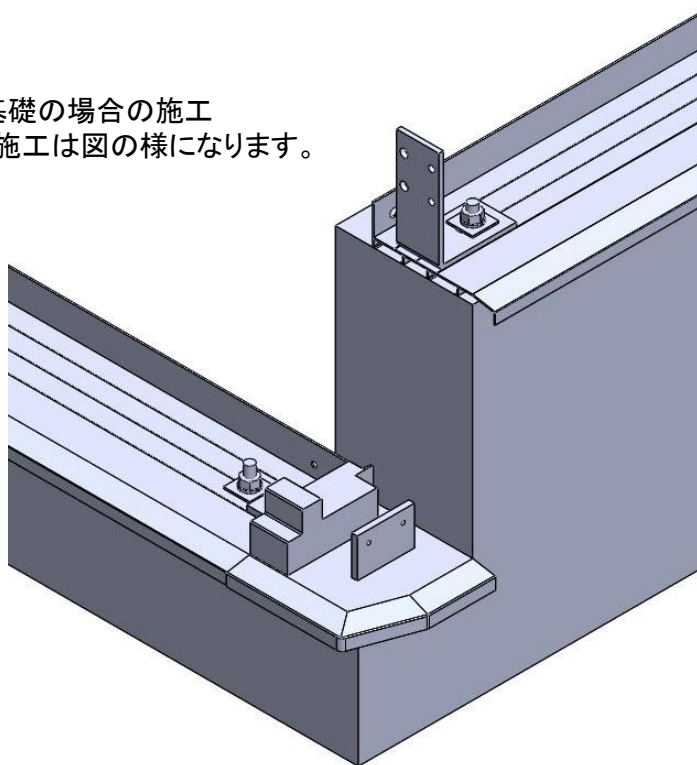
組立手順

水切り突合せ部、水切りとコーナー鋳物の突合せ部及び水切りのアンカーボルト穴部をコーキングで充填してください。

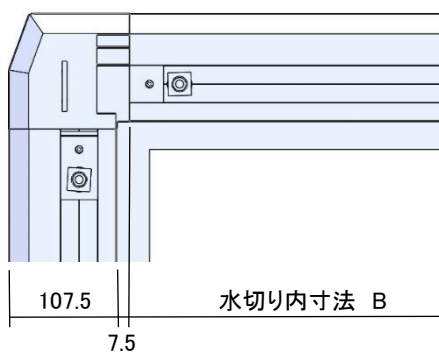
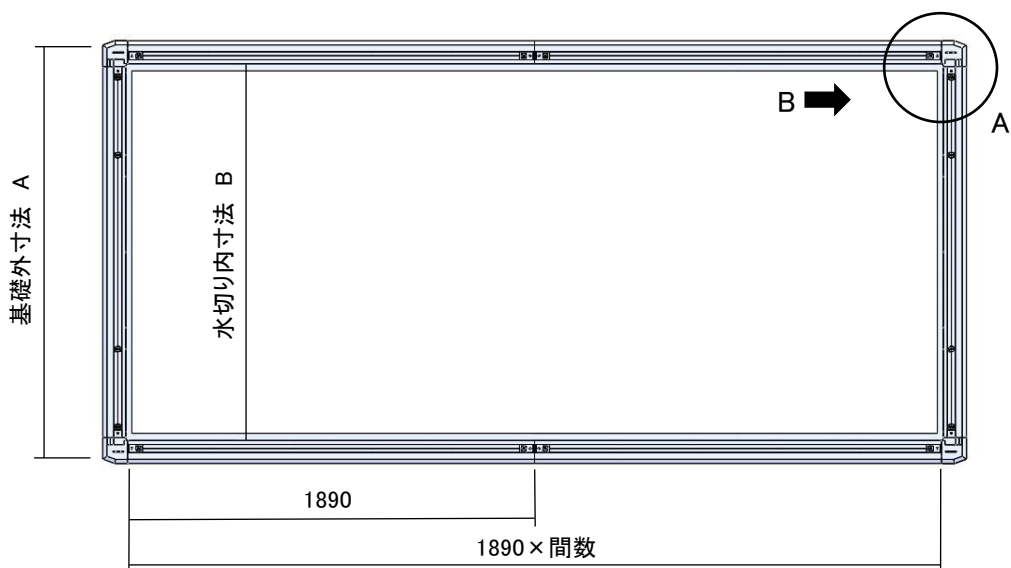


注) 部材の接合部、連結部はコーキング処理願います。
(天窓、棟木、出入口サッシ上部、妻面等)

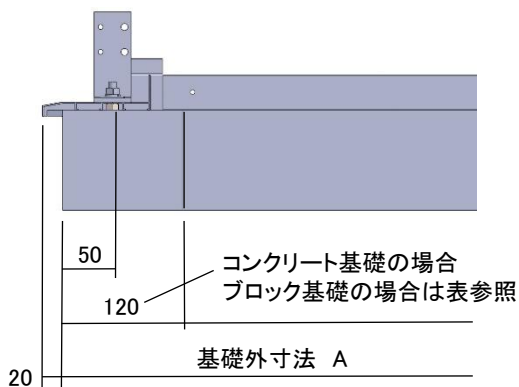
200下がり基礎の場合の施工
水切り部の施工は図のようになります。



2 水切り取付け寸法



A部詳細図



B矢視図

間口	基礎外寸法 A	水切り内寸法 B	* ブロック 幅
1.0間	1920	1745	100
1.5間	2800	2625	100
2.0間	3600	3425	100
2.5間	4500	4325	120
3.0間	5400	5225	120

* ブロック基礎の場合のブロック幅
(確認申請対応の場合のブロック幅は全て120)

注) 基礎図の詳細は図面で確認してください。

3 柱・妻柱の加工(段窓の場合)

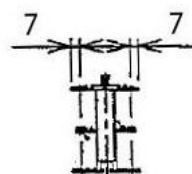
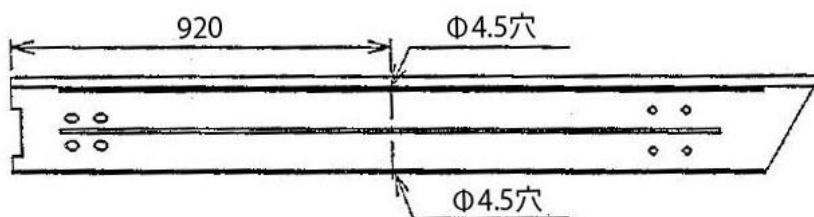
組立手順

段窓仕様の場合は、柱・妻柱に下記の加工を行ってください。

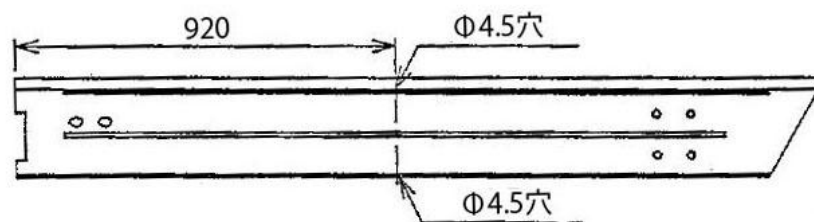
尚、加工は柱・妻柱を取付け前に穴加工してください。

1.0間、1.5間、2.0間の場合

柱

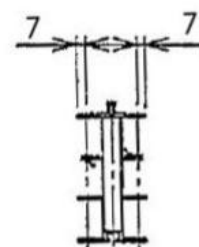
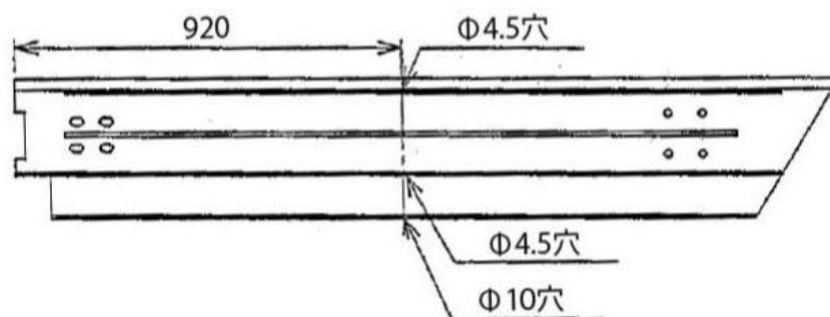


妻柱

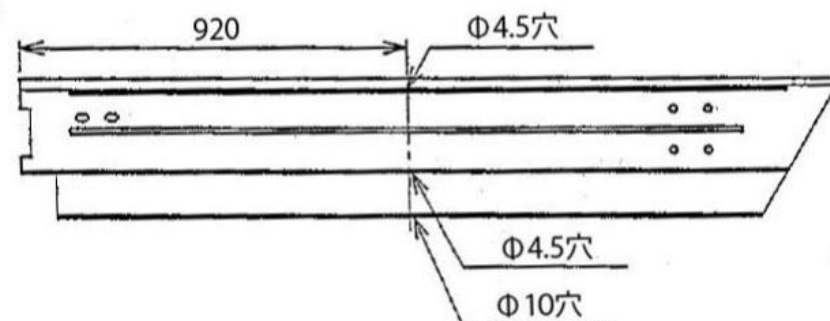


2.5間、3.0間の場合

柱



妻柱

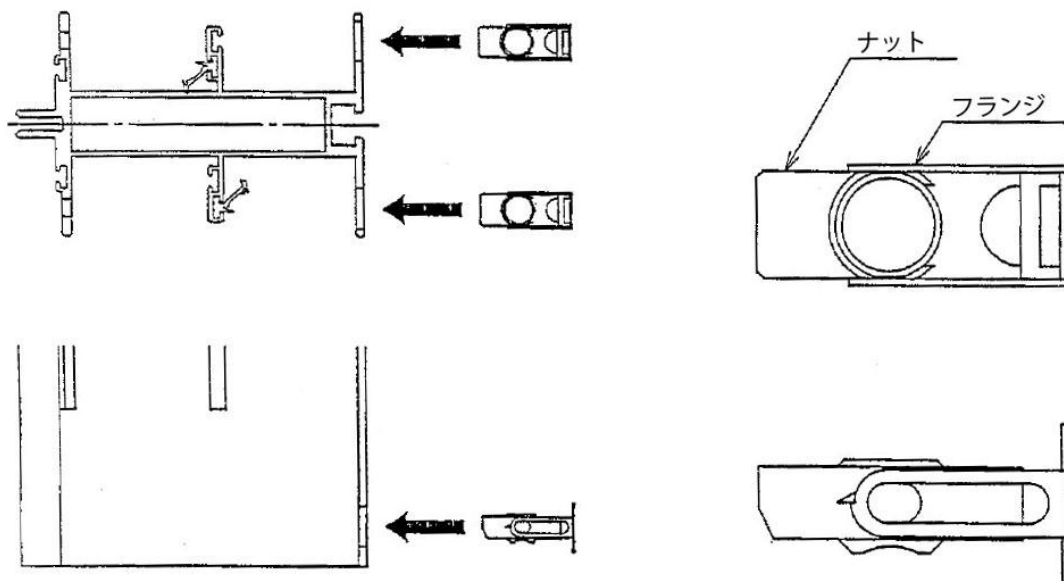


4-1 柱・妻柱の取付け

組立手順

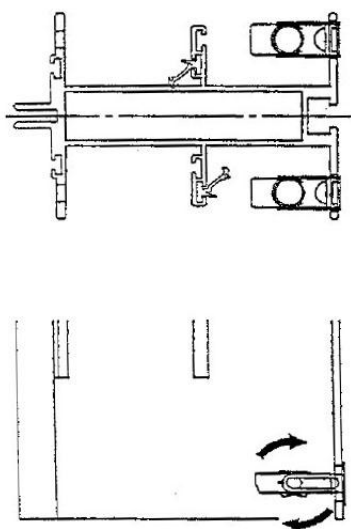
- 1) 柱・妻柱とアンカープレートを締結する前に必ずターンナットを下図の様に柱・妻柱に取付けしてください。
- 2) ターンナットを柱(両端2箇所)、妻柱(片側1箇所)下部φ10、2穴に挿入します。

☆ターンナット概略図



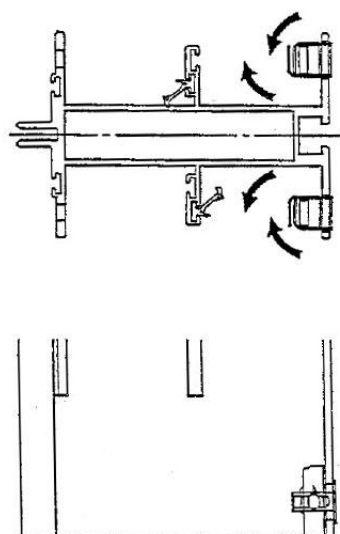
組立手順

- 3) ターンナット挿入後ナット部を時計回りに90°回転させます。



組立手順

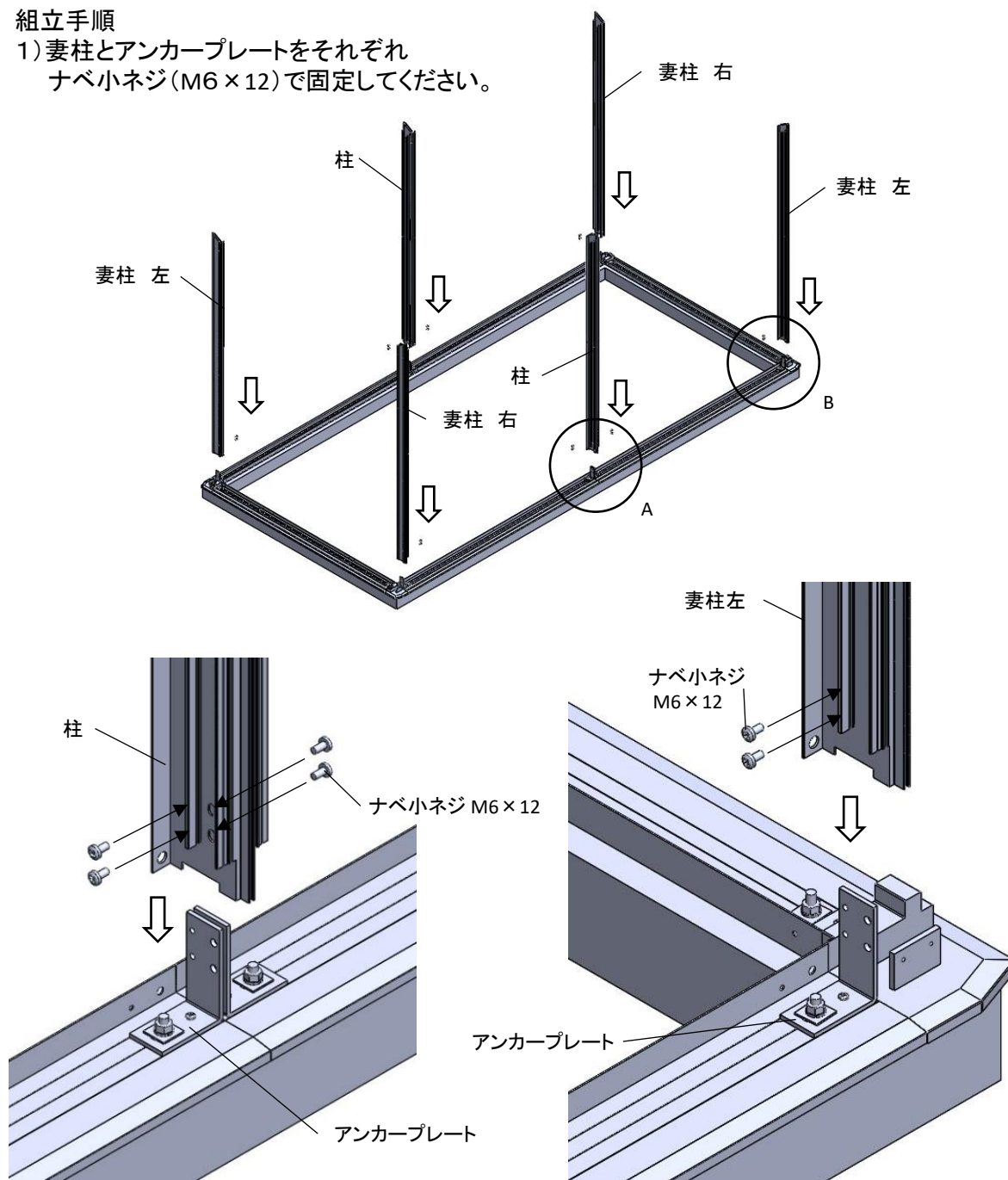
- 4) ナット部を回転させた後ナット部を手で手前に引き寄せフランジ部を折り曲げナット部分を固定します。



4-2 柱・妻柱の取付け

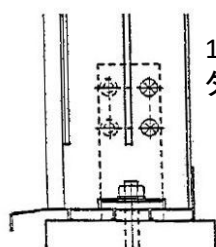
組立手順

- 1) 妻柱とアンカープレートをそれぞれナベ小ネジ(M6×12)で固定してください。

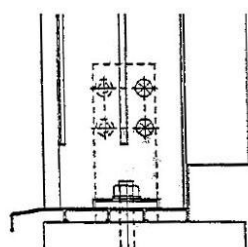


A部詳細図

B部詳細図



1.0間、1.5間、2.0間
タイプの場合

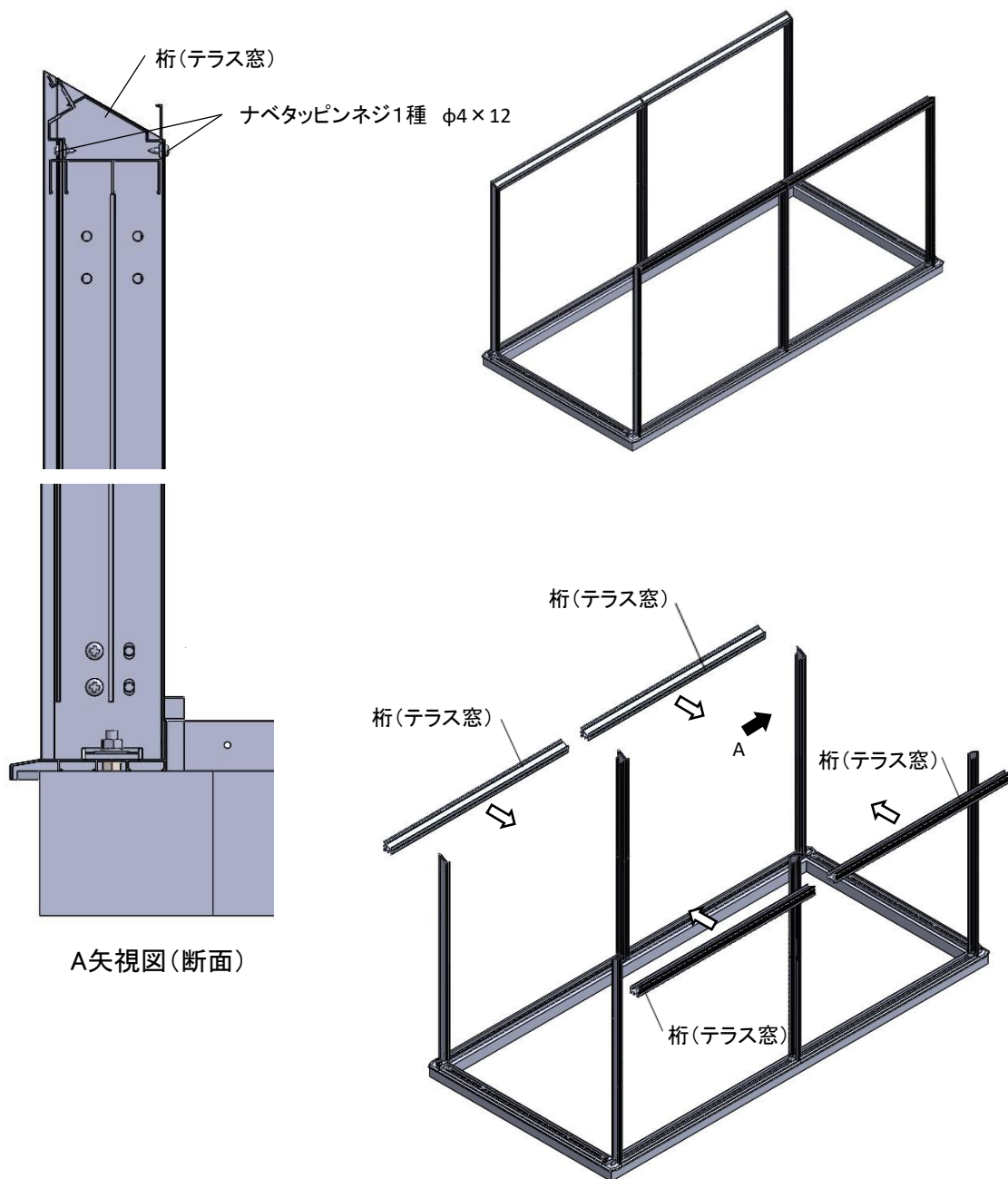


2.5間、3.0間タイプの場合
柱の形状が少し違いますが、
取付け部は同じです。

5-1 桁の取付け(テラス窓の場合)

組立手順

- 1) 桁(テラス窓)を指定のネジで柱・妻柱と固定します。
尚、下枠の取付けは行わない事。



5-2 桁・段窓無目の取付け(段窓の場合)

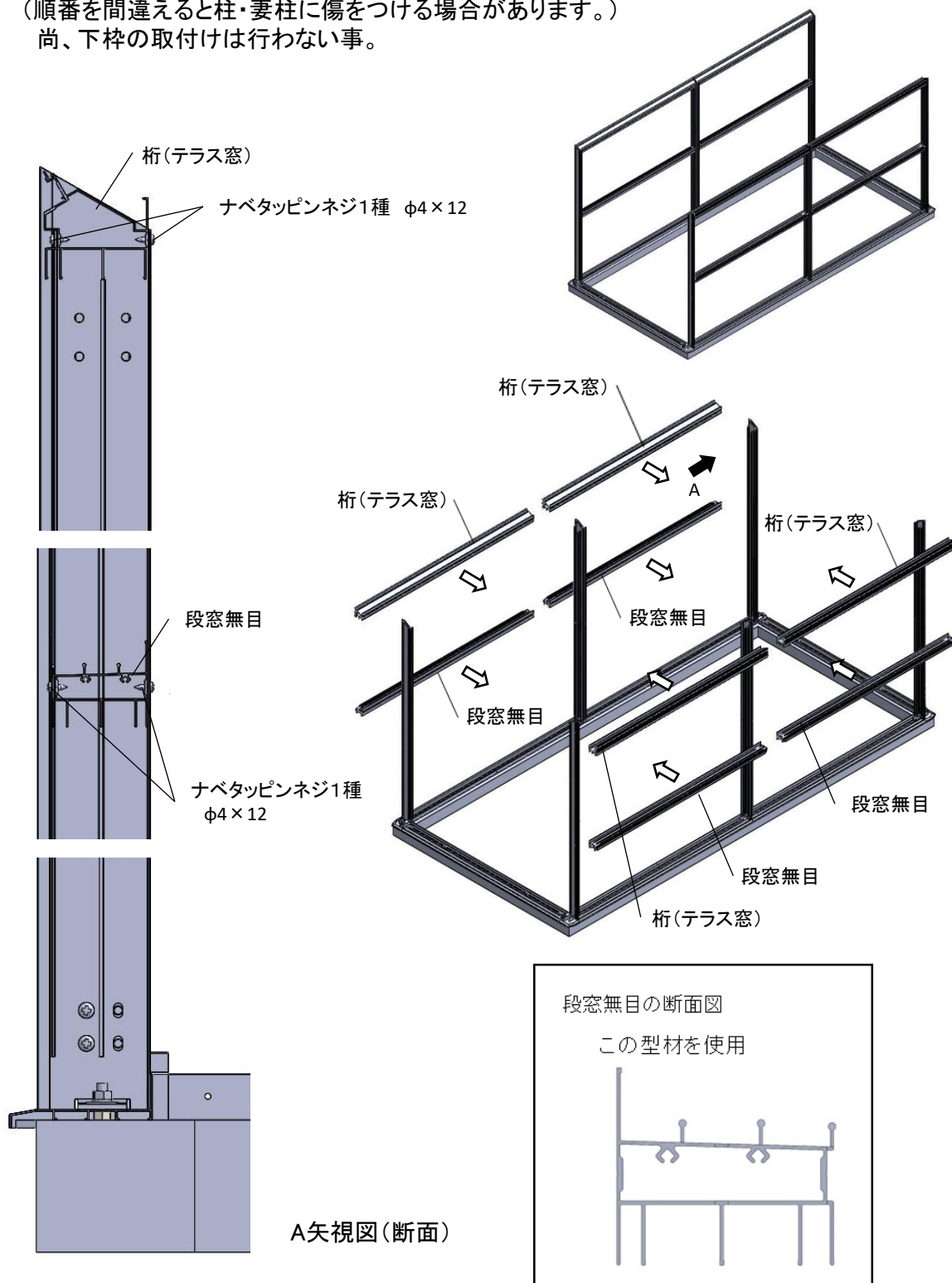
組立手順

1) 桁(テラス窓)を指定のネジで柱・妻柱と固定します。
尚、下枠の取付けは行わない事。

2) 柱・妻柱に挿入されている縦枠ビードは段窓無目と嵌合する部分を切取ります。

3) 段窓無目・桁(テラス窓)の順番で指定のネジを用いて柱・妻柱と固定します。
(順番を間違えると柱・妻柱に傷をつける場合があります。)

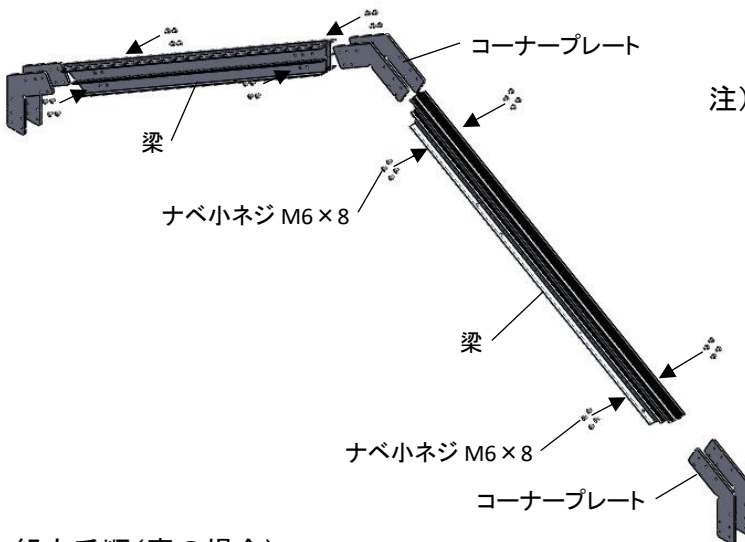
尚、下枠の取付けは行わない事。



6 梁・妻梁の組立

組立手順(梁の場合)

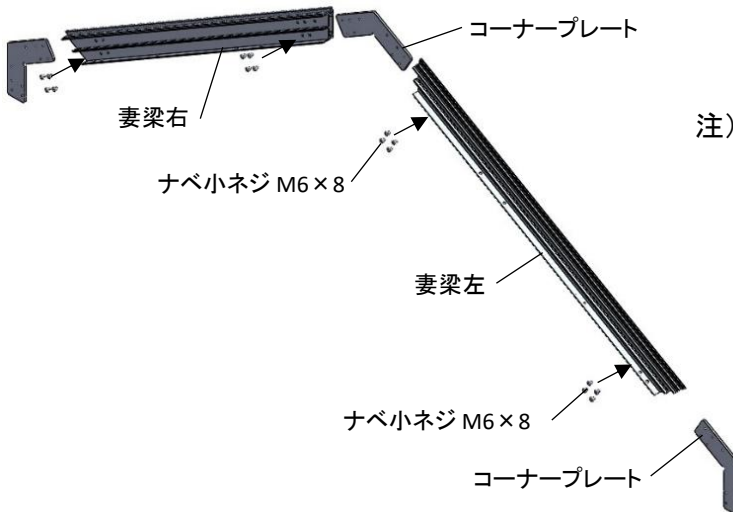
梁とコーナプレートにナベ小ネジ(M6×8)端部片側各4本で固定します。
この時、梁と梁の突合せ部分に隙間が空かない様に取り付けてください。



注) 2.5間、3.0間タイプは梁、妻梁、
コーナプレートとも大きくなり
形状が異なります。
取付けねじは端部片側各6本
づつとなります。

組立手順(妻の場合)

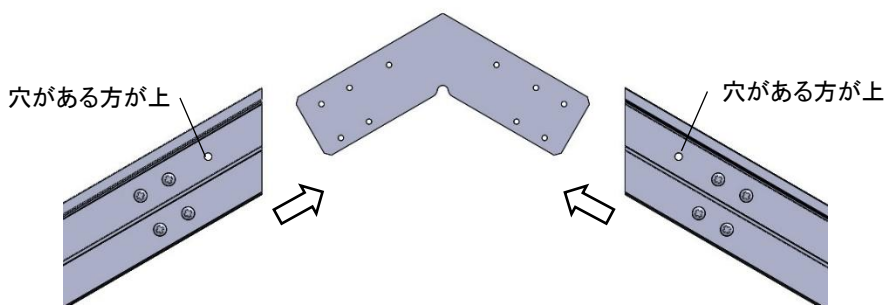
梁とコーナプレートにナベ小ネジ(M6×8)端部片側各4本で固定します。
この時、梁と梁の突合せ部分に隙間が空かない様に取り付けてください。



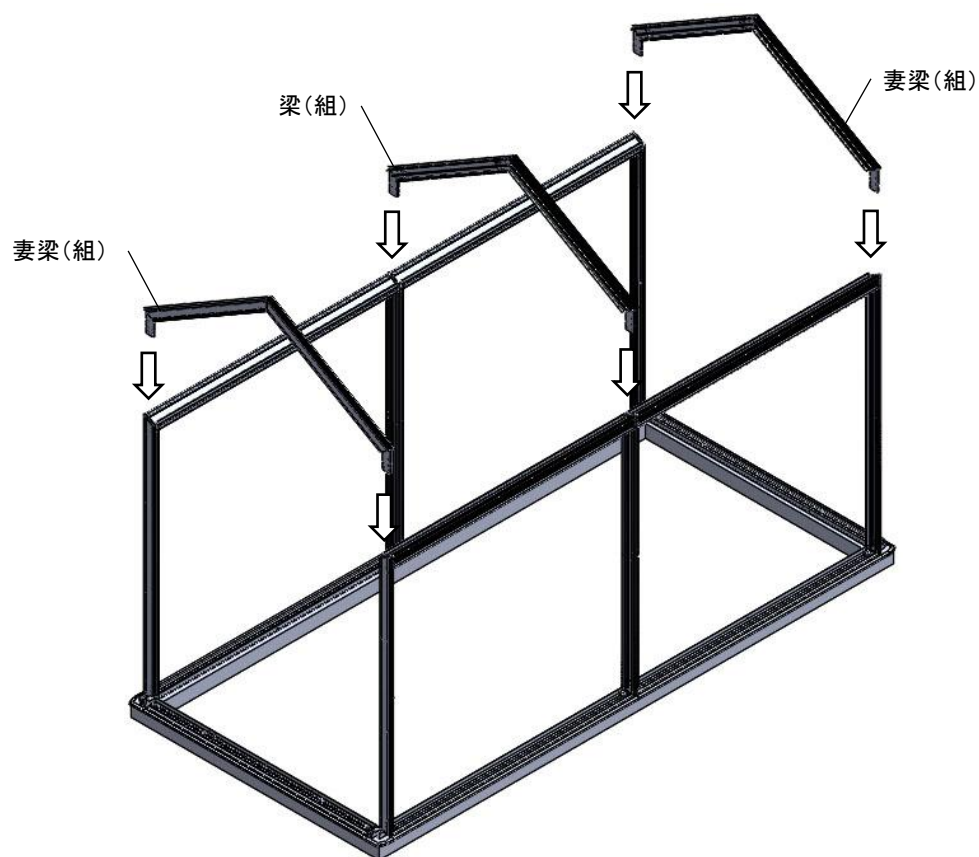
注) 2.5間、3.0間タイプは梁、妻梁、
コーナプレートとも大きくなり
形状が異なります。
取付けねじは端部片側各6本
づつとなります。

注) 梁・妻梁は、穴が5個ある方が棟側にきます。

2.5間、3.0間タイプは穴が7個ある方が棟側にきます。

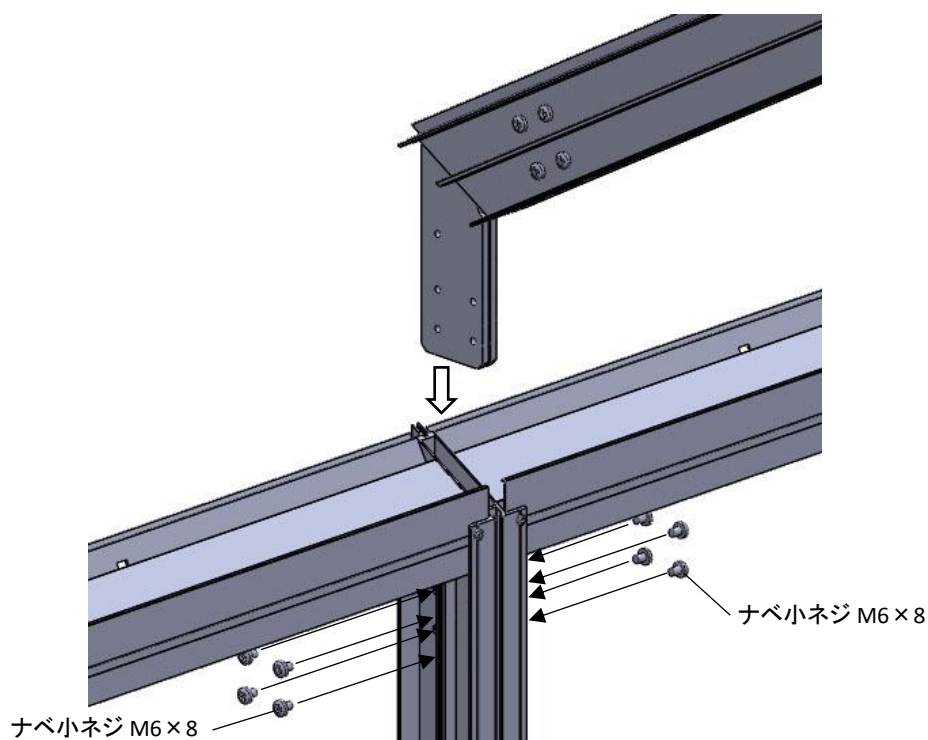


7 梁・妻梁の取付け

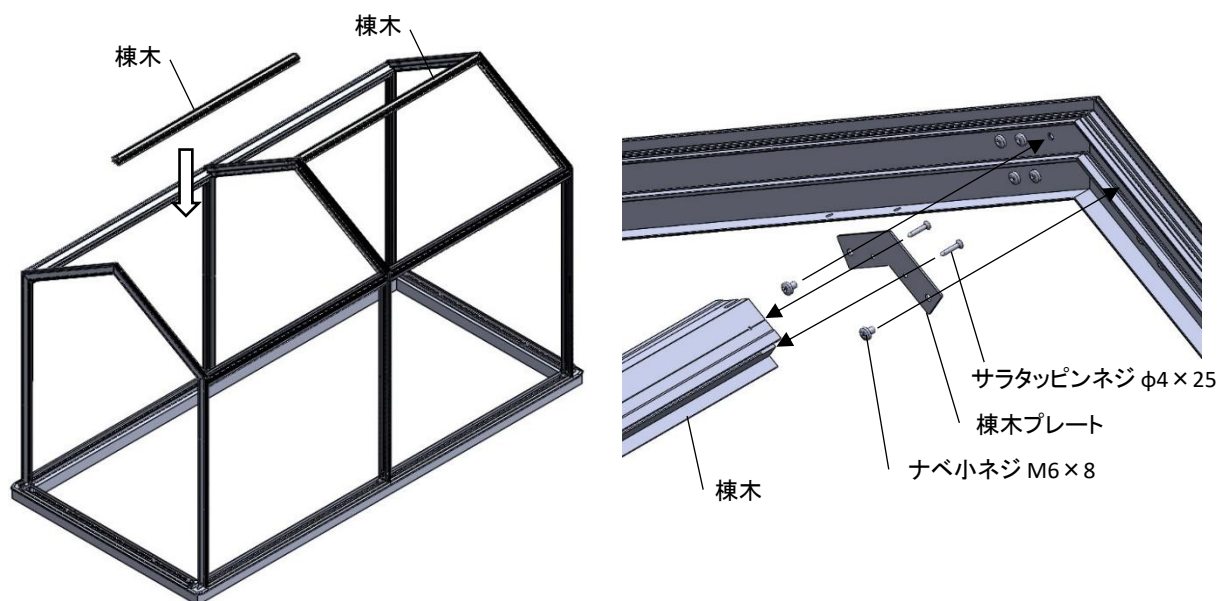


組立手順

コーナープレートを柱の内側に挿入しナベ小ネジ(M6×8)で固定します。
この時、梁と柱の突合せ部分に隙間が空かない様に取り付けてください。

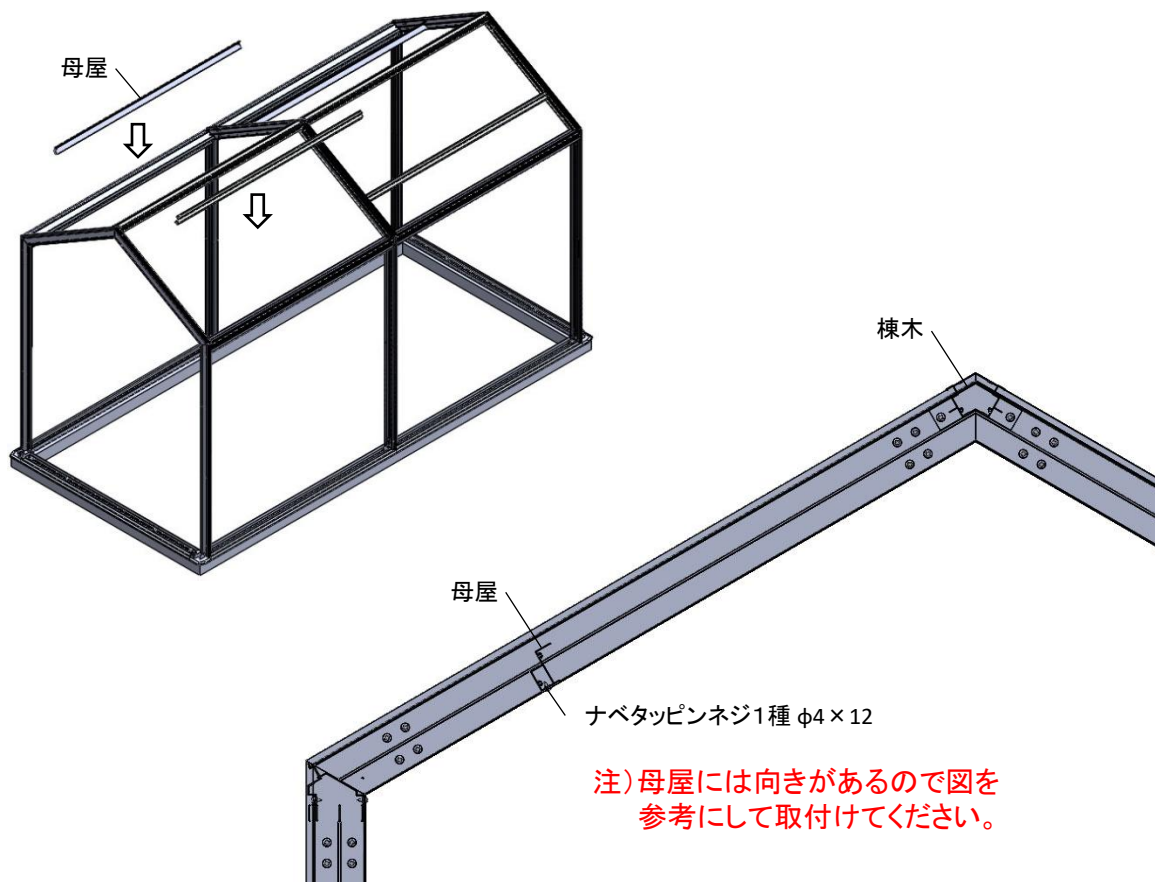


8-1 棟木・母屋の取付け



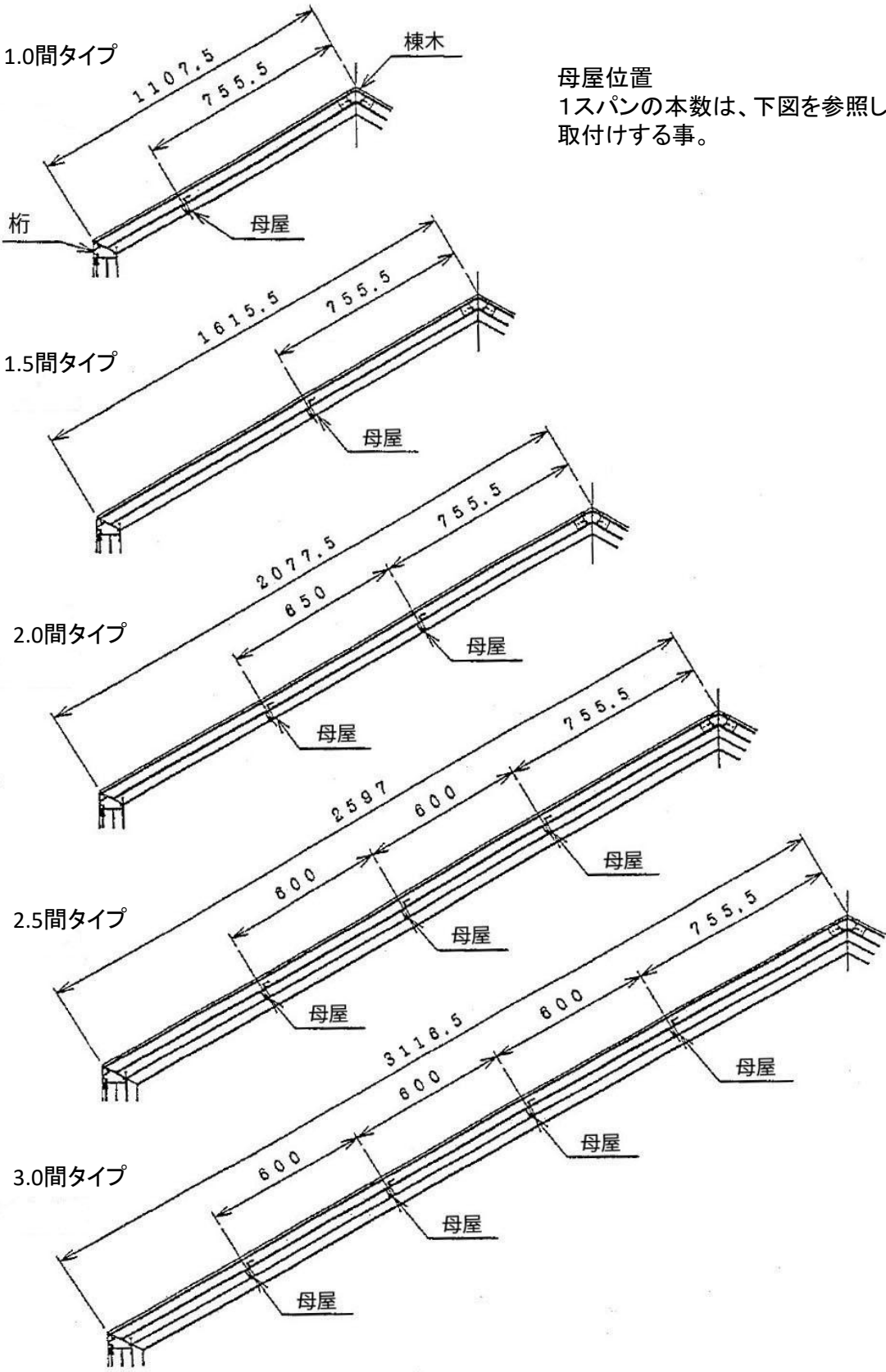
組立手順

- 1) 棟木に棟木プレートをサラタッピンネジ (φ4×25) で固定します。
- 2) 棟木プレートと梁をナベ小ネジ (M6×8) で固定します。
- 3) 母屋を梁・妻梁にナベタッピンネジ1種 (φ4×12) で固定します。



注) 母屋には向きがあるので図を参考にして取付けてください。

8-2 母屋の位置



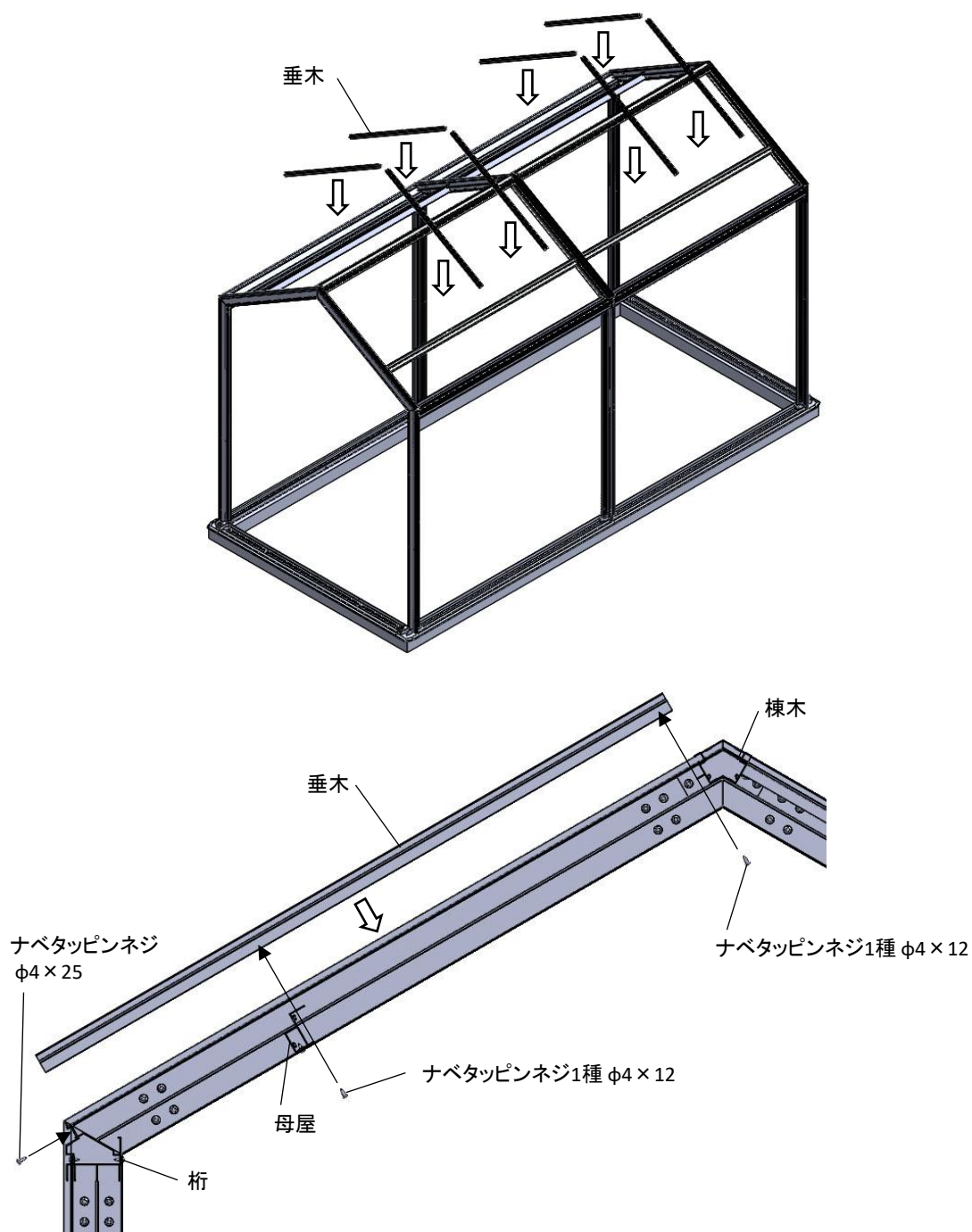
9 垂木の取付け

組立手順

- 1) 垂木と棟木・母屋・桁に指定のネジで固定します。
尚、ネジの種類については下図を参照の事。

注) 垂木には上下があります。

垂木の端部裏側に穴がある方が棟木側です。

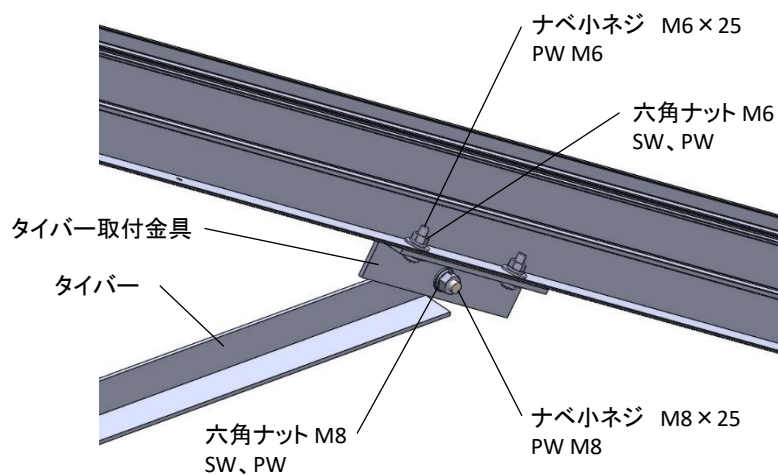
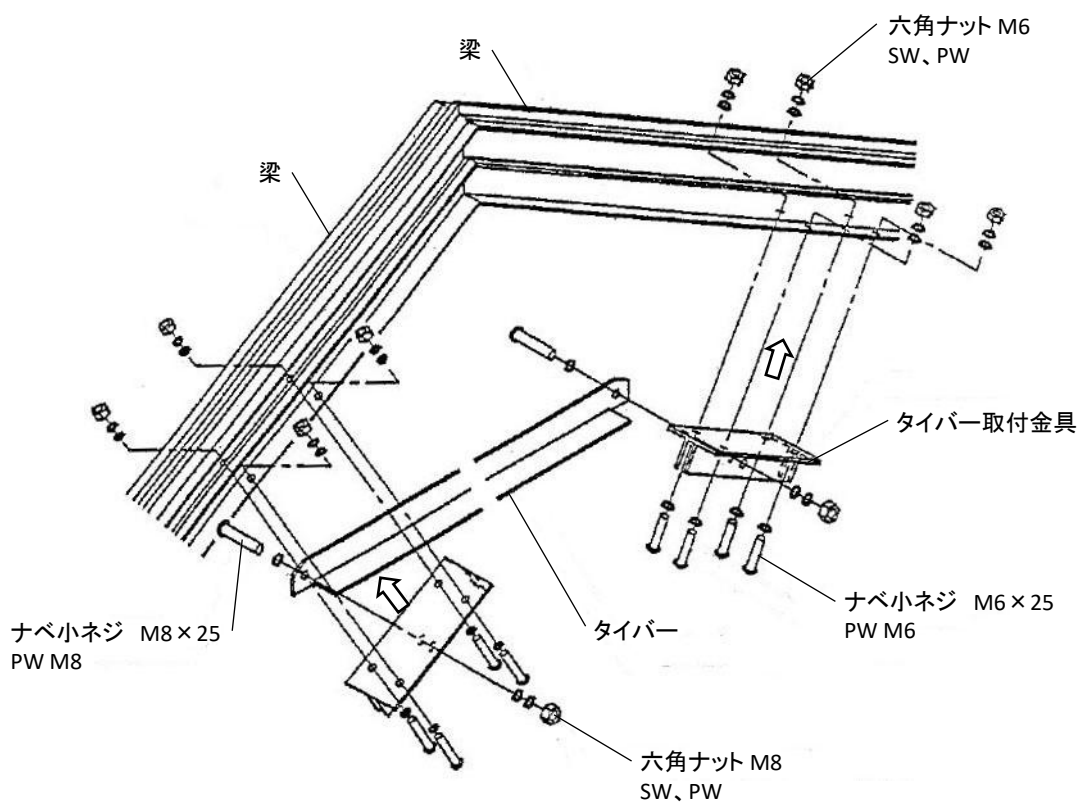


10 タイバーの取付け

組立手順

- 1) 梁とタイバー取付金具をナベ小ネジ(M6×25)で固定します。
- 2) タイバーとタイバー取付金具をナベ小ネジ(M6×25)で固定します。

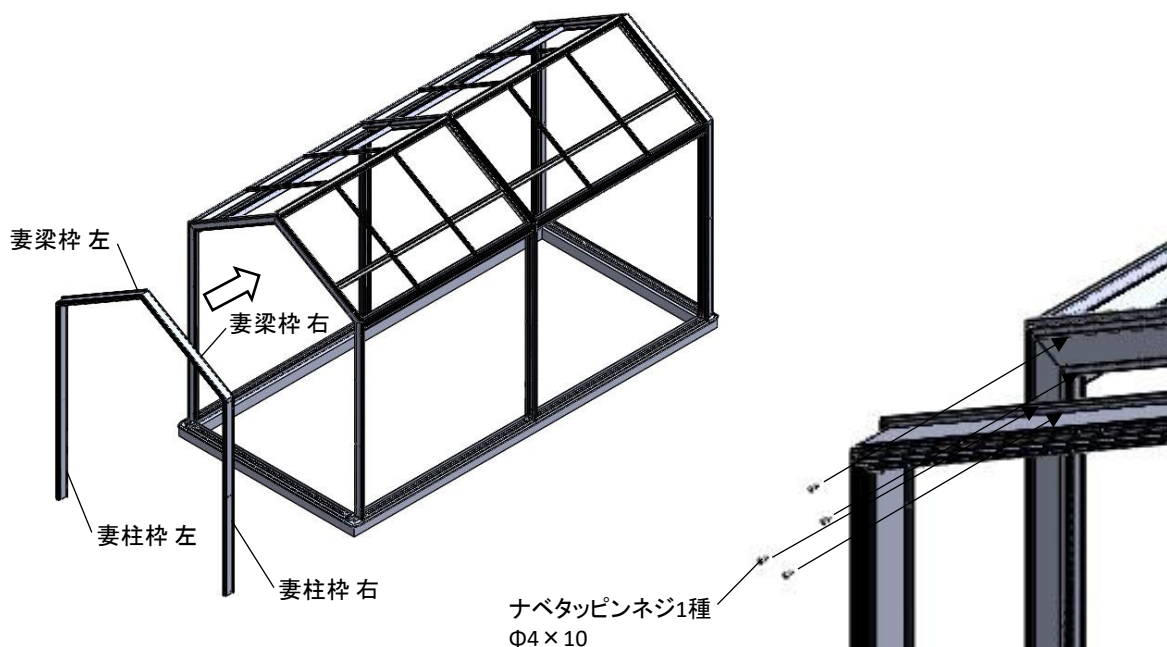
注) 間口1間タイプにはタイバーはありません。



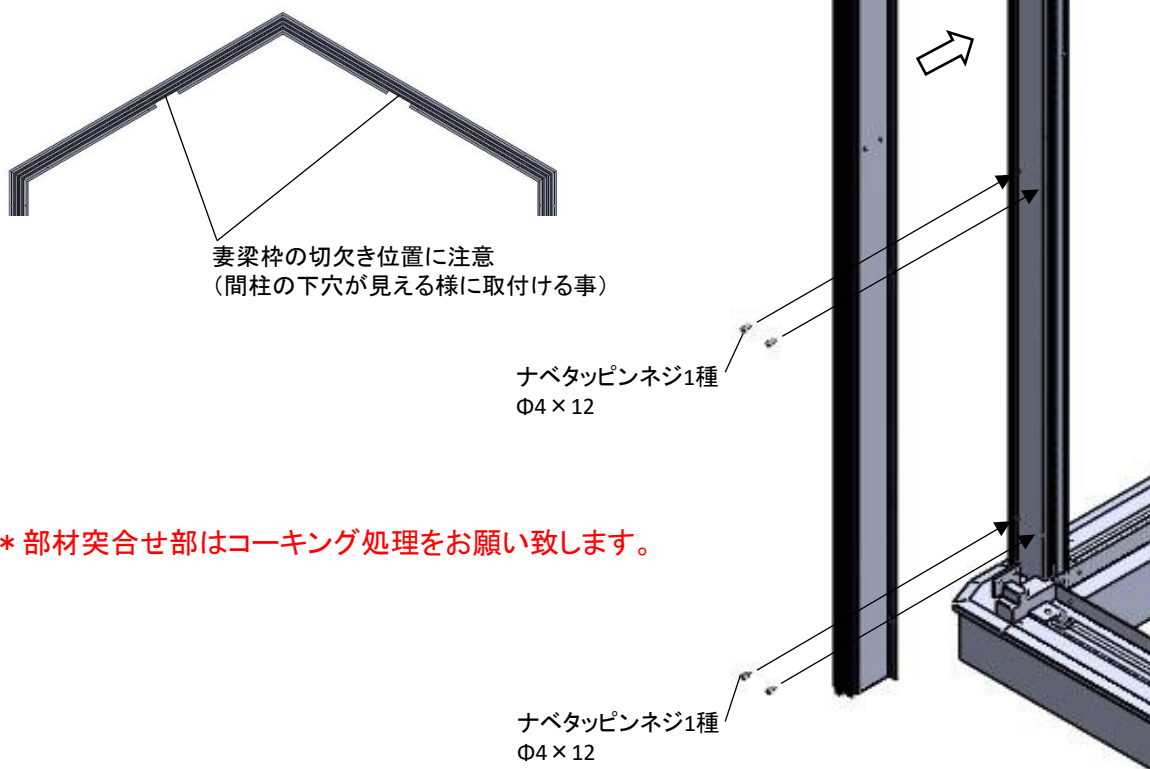
11 妻柱枠・妻梁枠の取付け

組立手順

1) 妻柱枠・妻梁枠をそれぞれ妻柱・妻梁にナベタツピンネジ1種($\phi 4 \times 12$)で固定します。

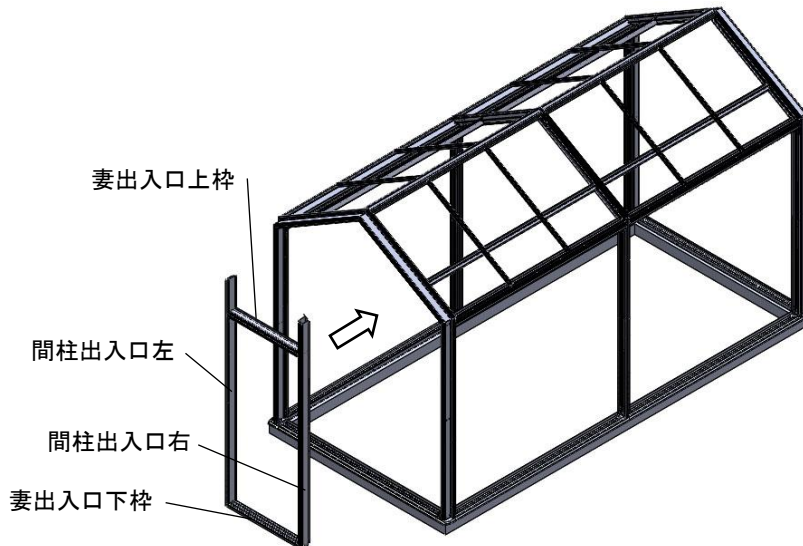


2) 妻梁枠・妻柱枠共突合せ部分は
ナベタツピンネジ1種($\phi 4 \times 10$)で固定します。
妻梁枠には、左右がありますので間柱等の下穴が
見える様取付けます。



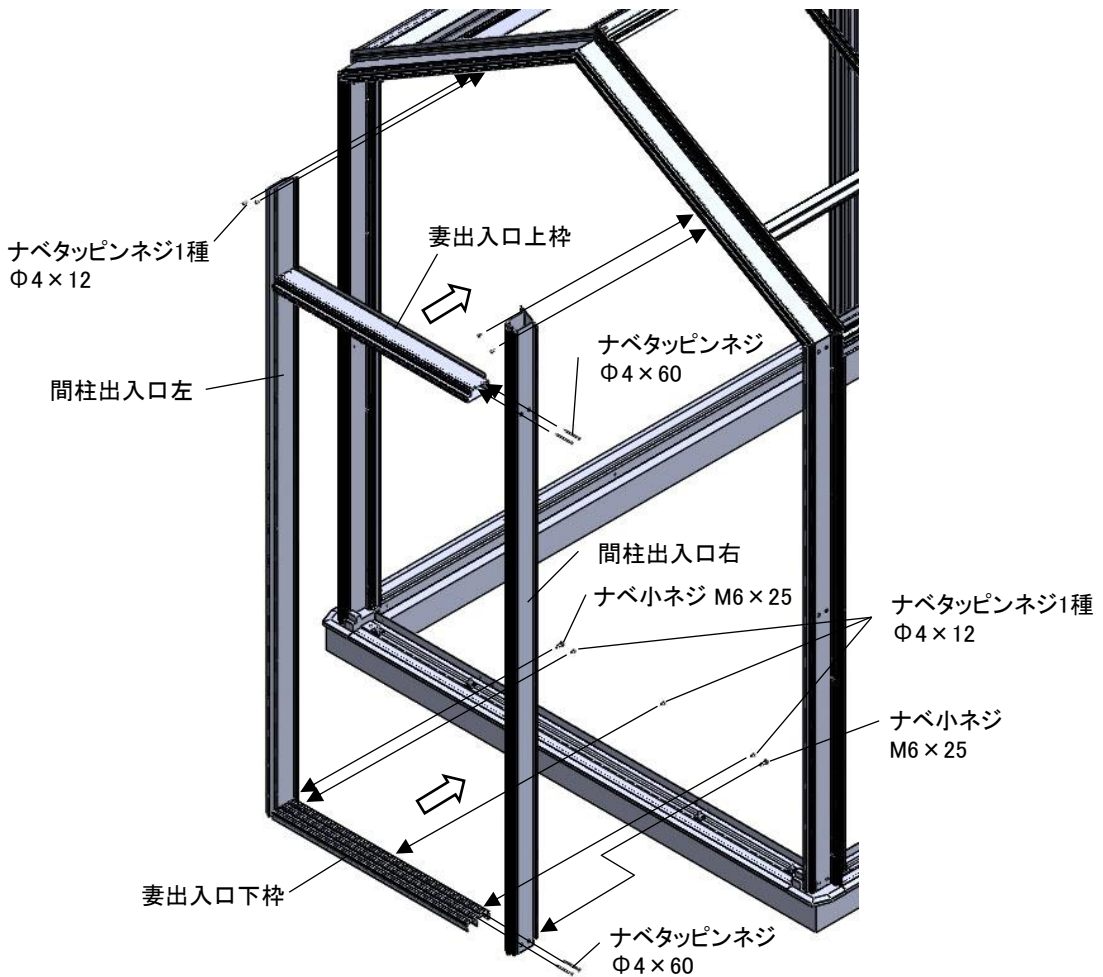
* 部材突合せ部はコーキング処理をお願い致します。

12 間柱の取付け



組立手順

- 1) 間柱出入口の下側穴(φ10.2)にターンナットを挿入して下さい。
(取付け方法については4-1項を参考にして下さい。)
- 2) 間柱出入口を妻梁に所定のネジで固定します。
但し、水切りとの締結はしないで下さい。16項妻ブレースと共締めにて固定します。
- 3) 妻出入口上下枠をナベタッピンネジ(φ4×60)にて間柱出入口に固定します。



注) 妻出入口上枠間口2.5、3.0間については、中間にて継ぎの為コーキング処理

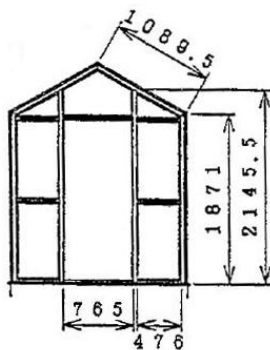
13 妻部材寸法

図の寸法は標準基礎の各部材寸法です。

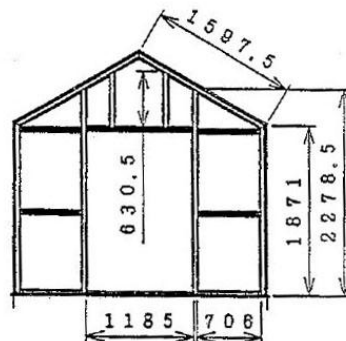
片側200下がり基礎の場合、窓側は図の寸法となります。

出入口側は縦部材に+200mm足して下さい。

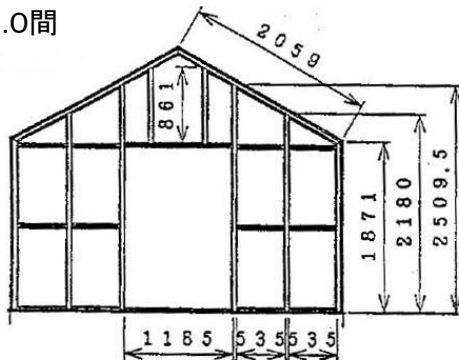
1.0間



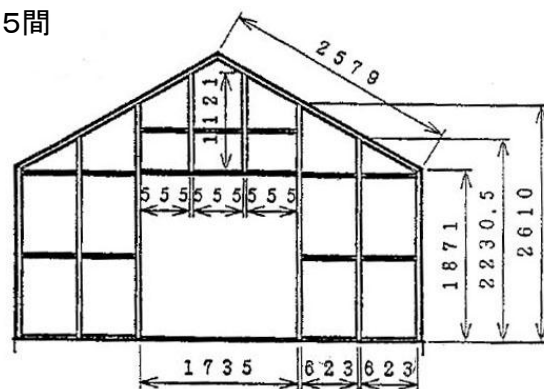
1.5間



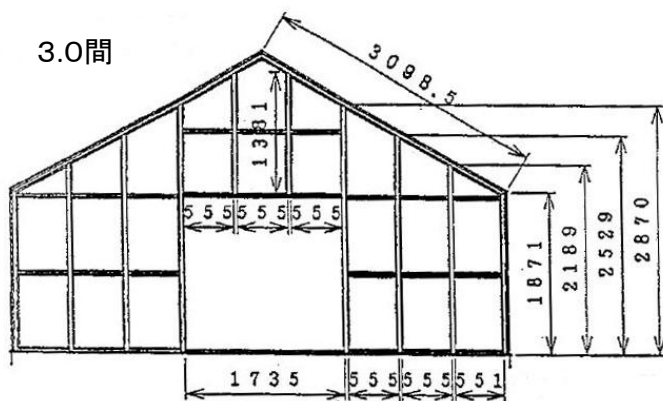
2.0間



2.5間



3.0間

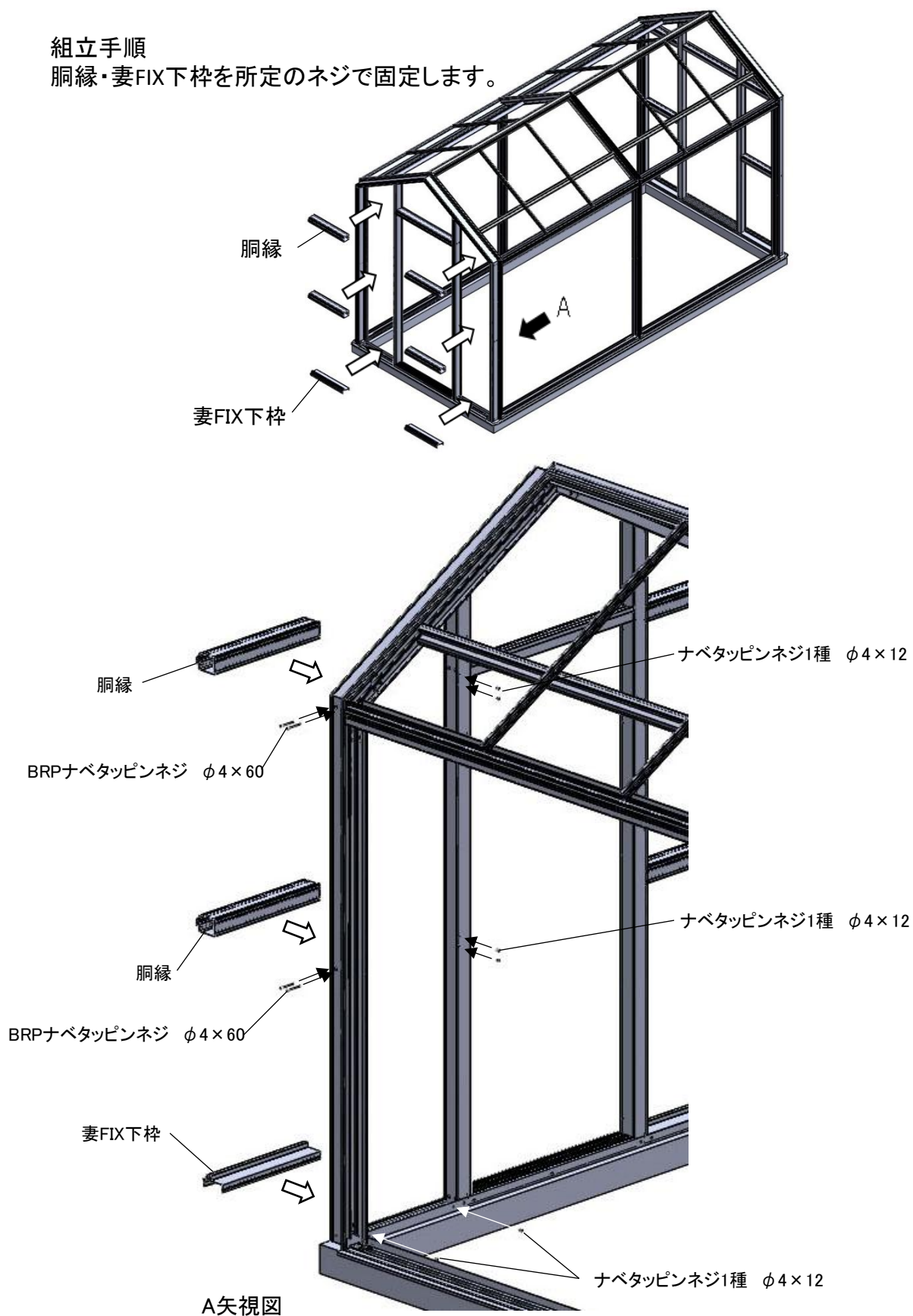


4mm違い。注意して下さい。

12 出入口側 胴縁・妻FIX下枠の取付け

組立手順

胴縁・妻FIX下枠を所定のネジで固定します。

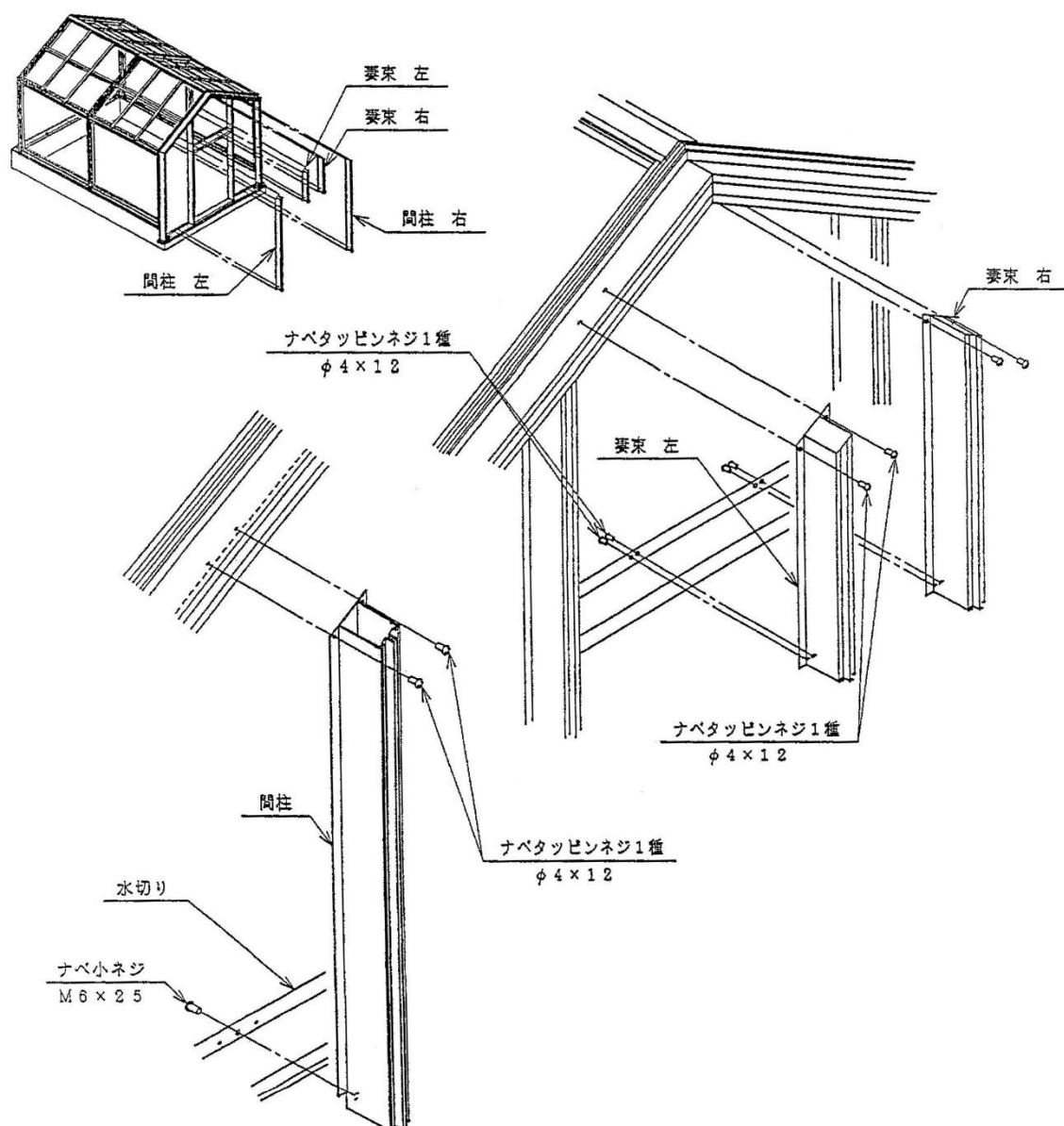


14-2 間柱・妻束・胴縁・妻FIX下枠の取付け

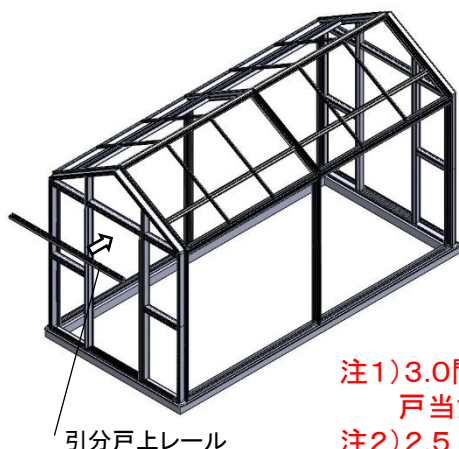
組立手順

- 1) 間柱の下側穴($\phi 10.2$)にターンナットを挿入して下さい。
(取付方法については4-1項を参照して下さい。)
- 2) 間柱を妻梁及び水切りに所定のネジで固定して下さい。
- 3) 妻束を妻梁及び妻出入口上枠に所定のネジで固定して下さい。

注) 1.0間タイプには、妻束はありません。



15-1 引分戸レールの取付け



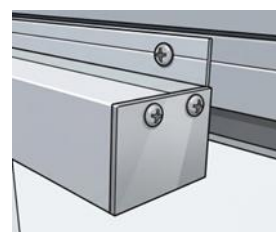
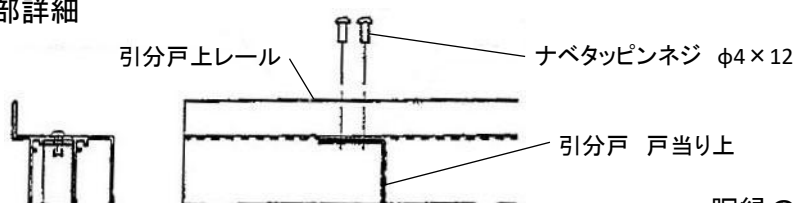
引分戸上レール

組立手順

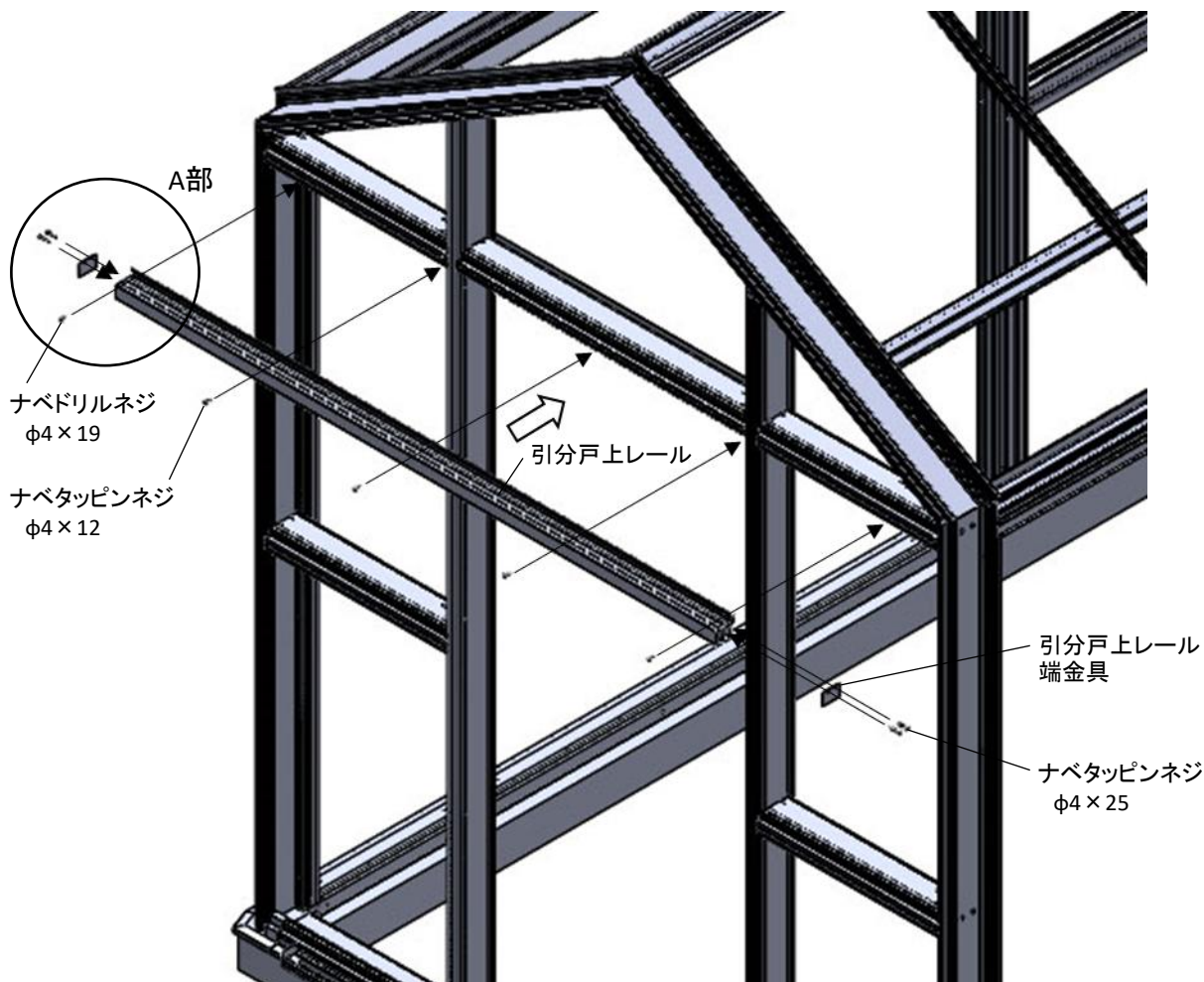
- 1) 引分戸上レールに引分戸上レール端金具をナベタッピンネジ(φ4×25)で取付けます。
- 2) 引分戸上レールと妻出入口上枠・出入口間柱及び間柱をナベタッピンネジ(φ4×12)で固定します。
- 3) 胴縁への取付けはナベドリルネジ(φ4×19)にて取付けます。(胴縁には、下穴はありません)

注1) 3.0間タイプには、引分戸上レールに引分戸下戸当たり上をナベタッピンネジ1種(φ4×12)で取付ける事。
 注2) 2.5・3.0間タイプの引分戸レールは2本つなぎになっているので突合せ部にコーキングする事。

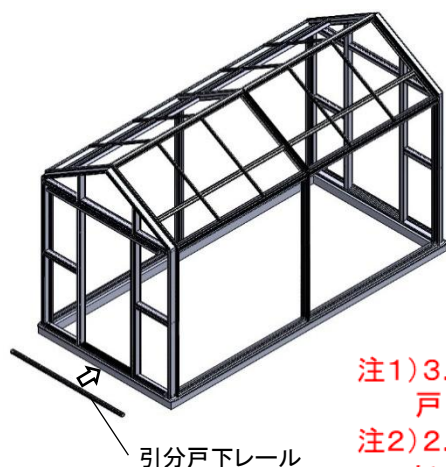
A部詳細



胴縁のラインとレールのラインを合わせて



15-2 引分戸レールの取付け

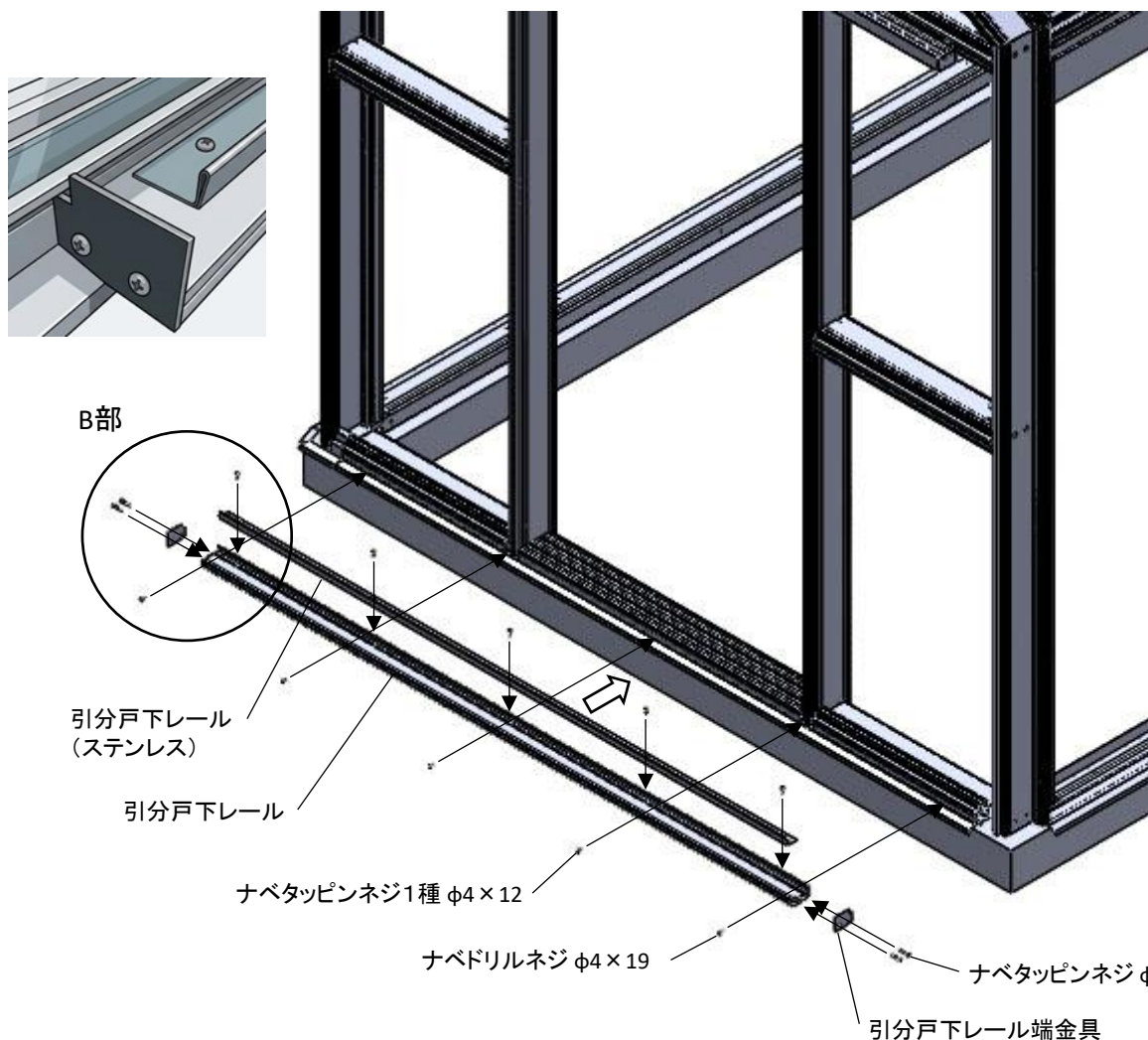
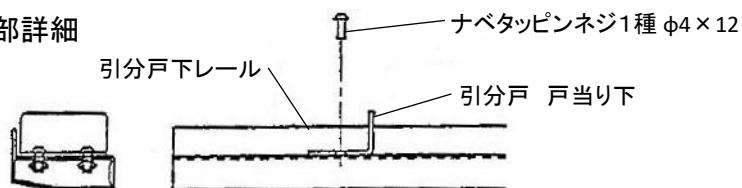


組立手順

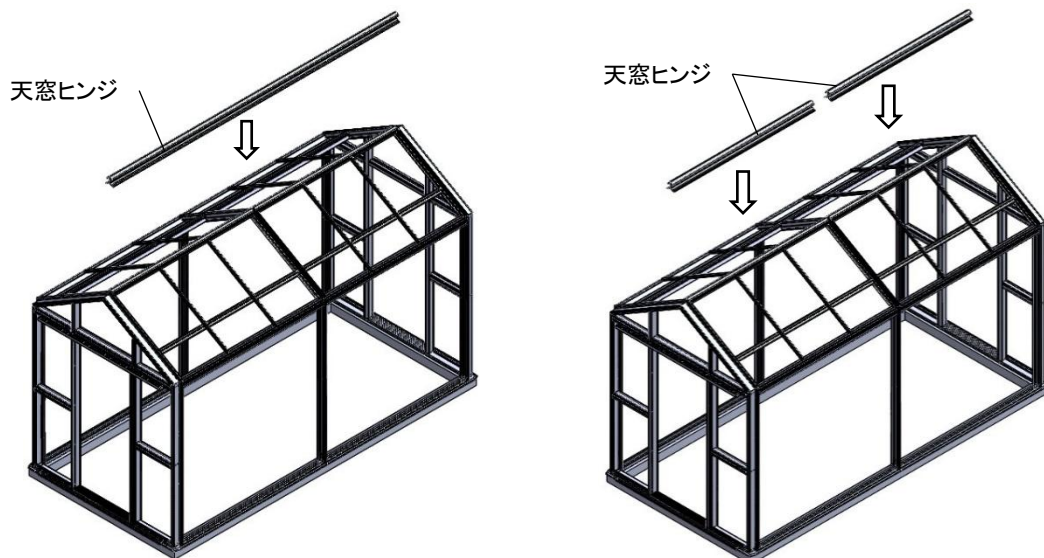
- 1) 引分戸下レールに引分戸下レール端金具をナベタッピンネジ(φ4×25)で取付けます。
- 2) 引分戸下レールと妻出入口下枠・出入口間柱及び間柱をナベタッピンネジ1種(φ4×12)で取付けます。
- 3) 妻FIX下枠はナベドリルネジ(φ4×19)にて取付けます。(妻FIX下枠には、下穴はありません)
- 4) 引分戸下レールに引分戸下レール(SUS)をナベタッピンネジ1種(φ4×12)で取付けます。

注1) 3.0間タイプには、引分戸上レールに引分戸戸当たり上をナベタッピンネジ1種(φ4×12)で取付ける事。
 注2) 2.5・3.0間タイプの引分戸レールは2本つなぎになっているので突合せ部にコーキングする事。

B部詳細

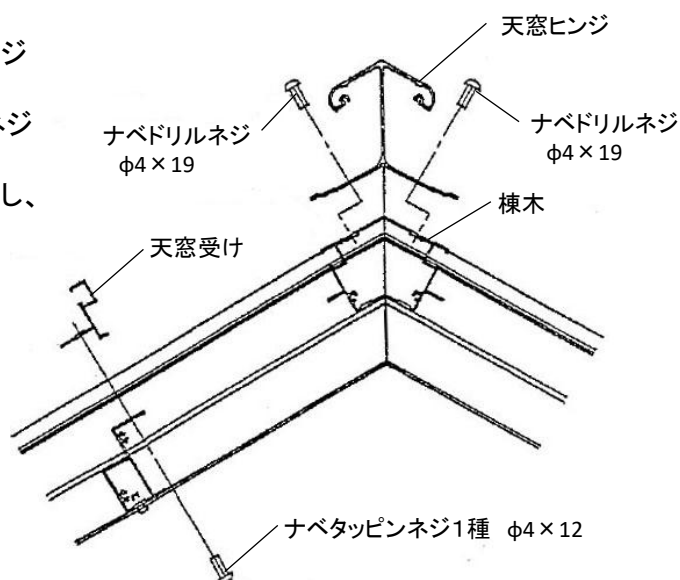


16-1 天窓ヒンジ・天窓受けの取付け



組立手順

- 1) 天窓ヒンジを棟木にナベドリルネジ (φ4×19) で取付けます。
- 2) 天窓受けを母屋にナベタッピンネジ (φ4×12) で取付けます。
- 3) 天窓ヒンジは2スパン用を基本とし、1スパン用は桁側が奇数の場合使用します。

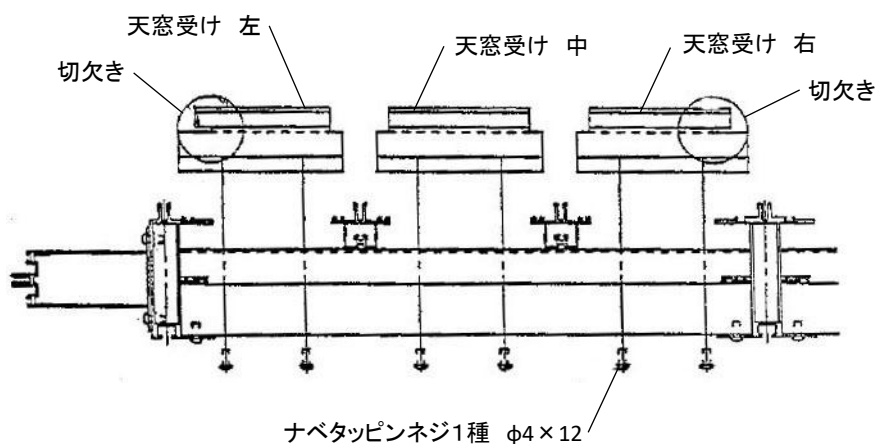


注1) 天窓受けは、天窓取付け側のみに取付けます。

注2) 天窓受けには、右・中・左と3種類ありますので

取付ける際に確認してください。

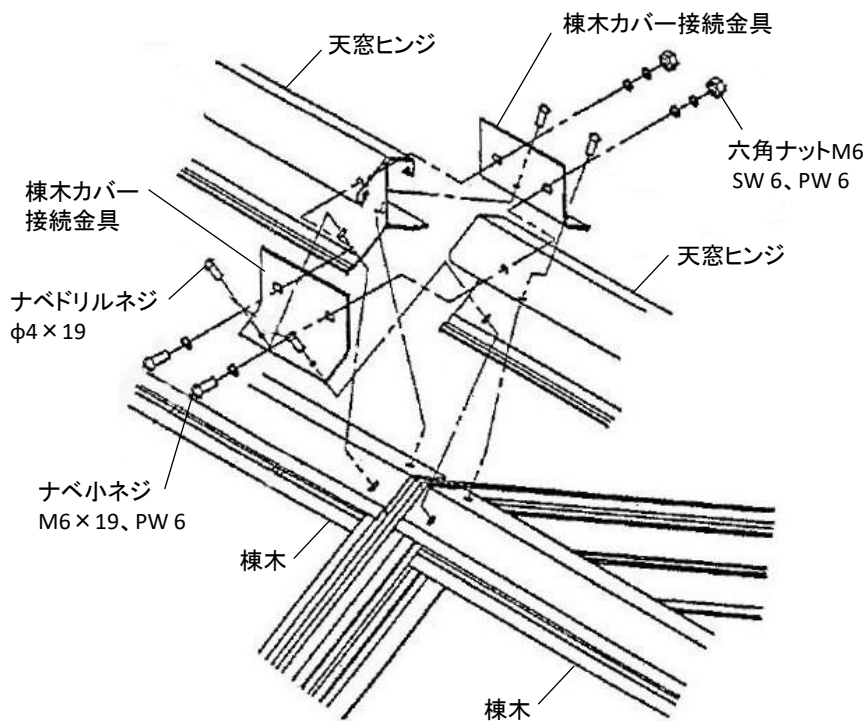
(端部切欠きの有無で確認)



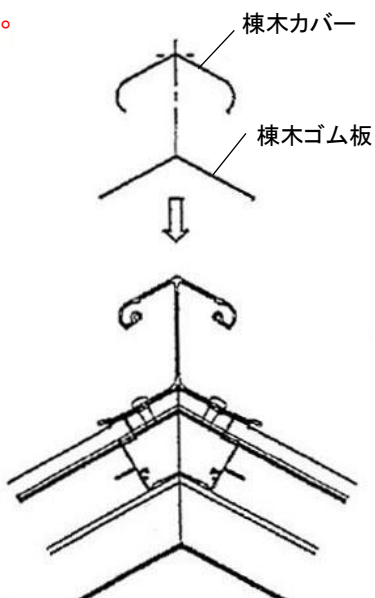
16-2 天窓ヒンジ・天窓受けの取付け

組立手順

1) 天窓ヒンジの接続部は、下図を参考に取付けてください。

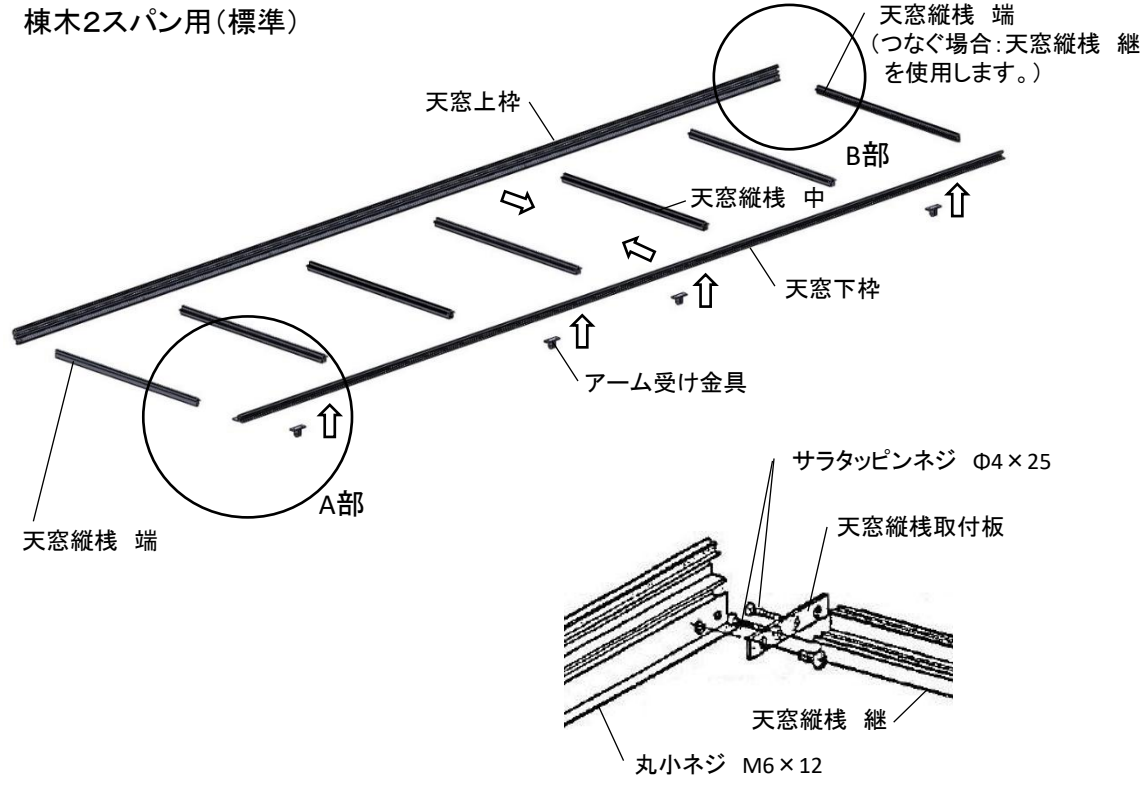


注) 棟木ゴム板は必ず取付けてください。
雨漏れの原因となります。



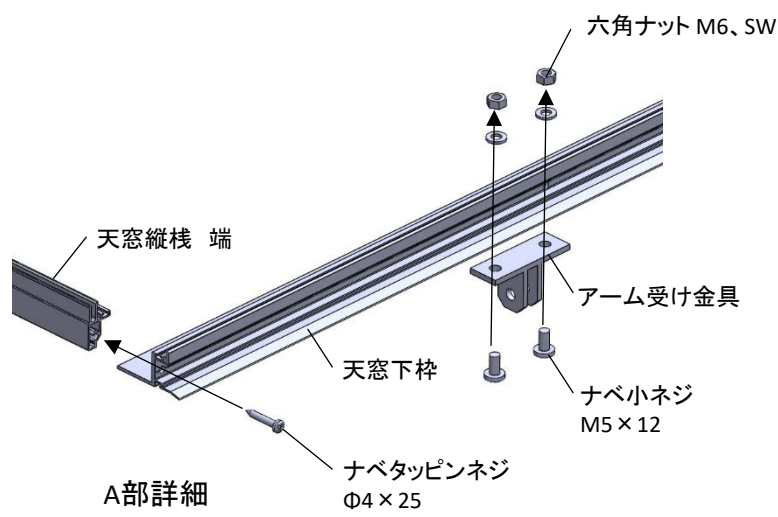
17-1 天窓の取付け

棟木2スパン用(標準)



B部詳細 (天窓縦棧 継を使用した場合)

組立手順
1)天窓の組立は図を参考に組み立てます。

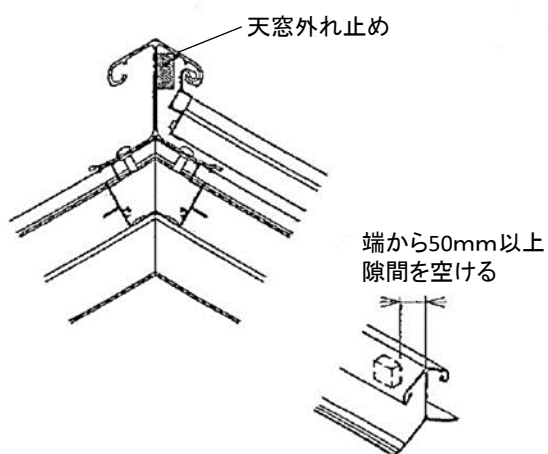
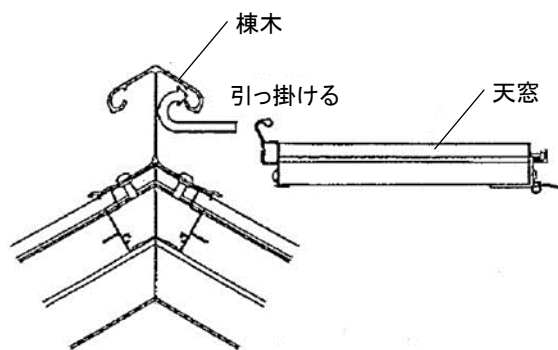


注意事項
1)天窓は棟木2スパン用(L=3780)が標準であり、奇数の場合に棟木1スパン用(L=1890)を使います。

17-2 天窓の取付け

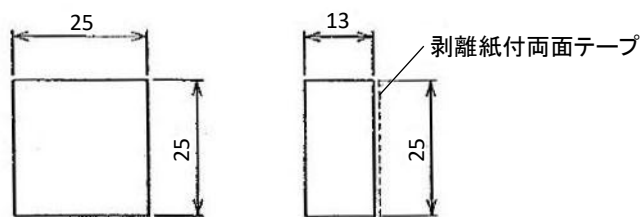
組立手順

1) 天窓の取付けは下図を参考に取付けます。



注意事項

- 1) 天窓外れ止めは棟木のスパン数によって取付ける数量が変わります。
- 2) 棟木2スパン用(L=3780)の場合
両端及び中央部(3箇所)に取付けてください。
- 3) 棟木1スパン用(L=1890)の場合
両端2箇所に取付けてください。

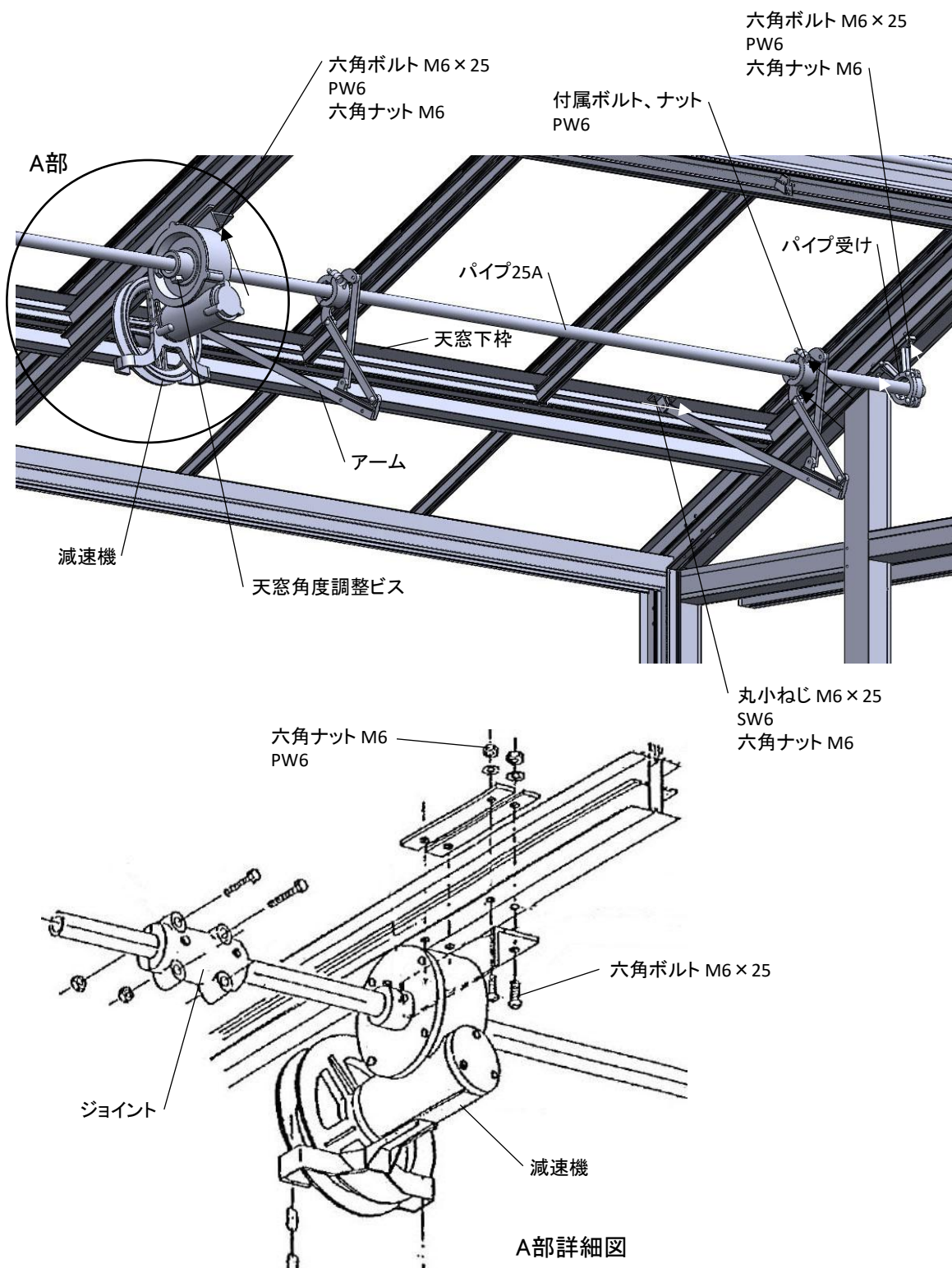


天窓外れ止め

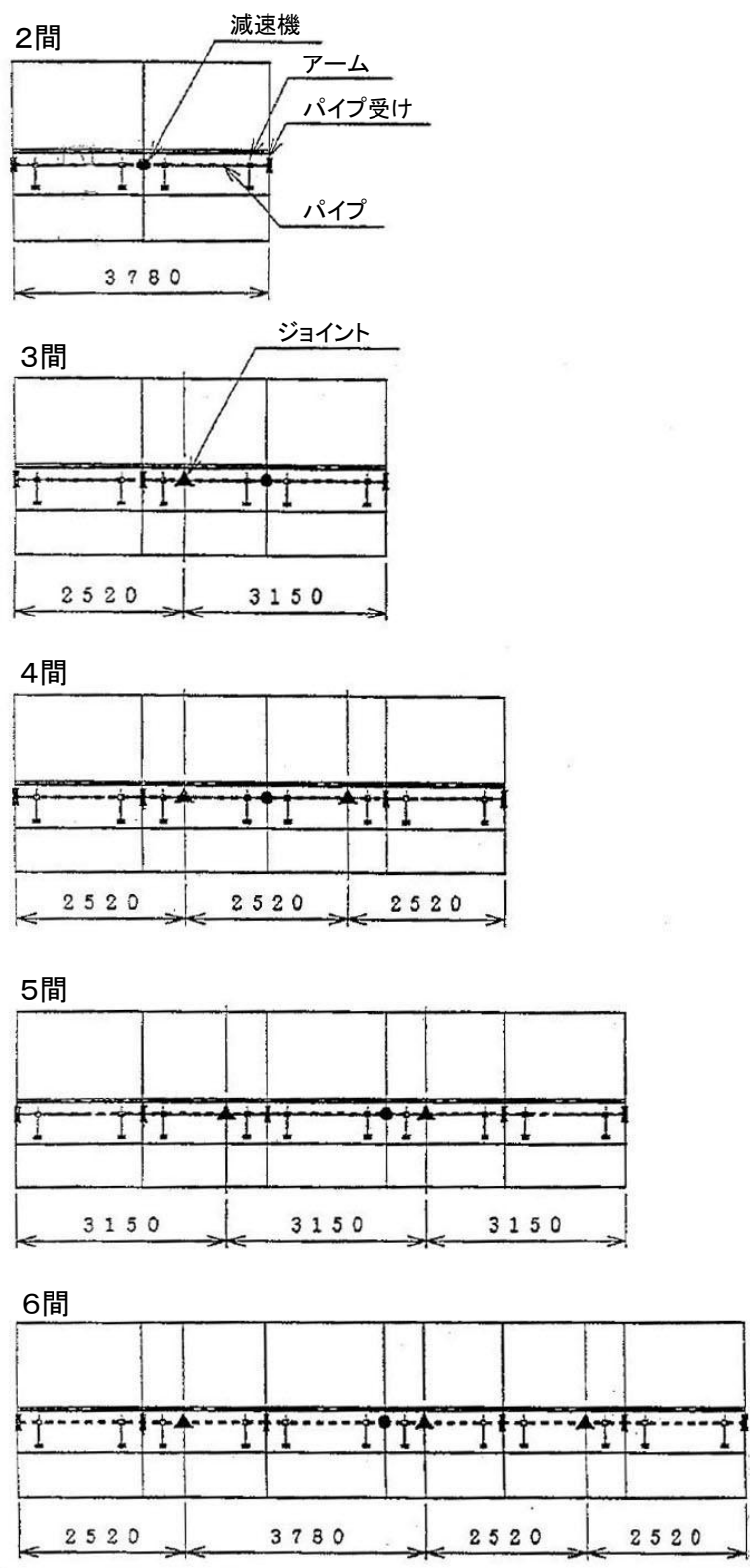
18 減速機・アーム・アーム受け・ジョイントパイプの取付け

組立手順

- 1) 減速機・メタルを梁に六角ボルトで固定します。
- 2) 1)にパイプを通し固定します。
- 3) パイプにアーム本体を固定し、アーム先端部を天窓下枠に取付けます。
- 4) 桁側3間以上はパイプをジョイントでつなぎます。



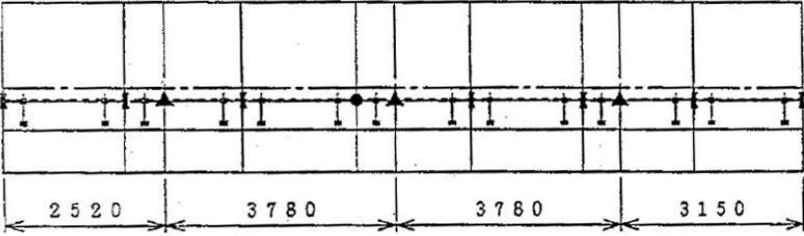
19-1 天窓部品配置一覧



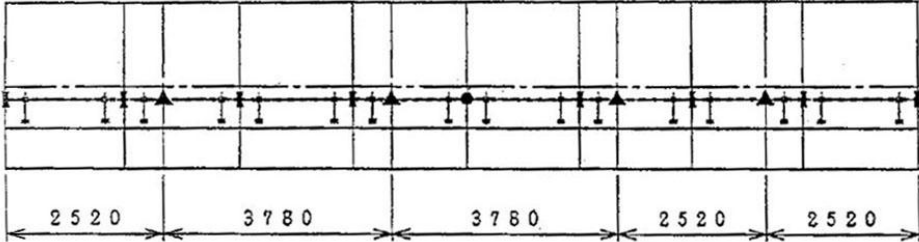
注) 本図は片天窓の場合を表し、両天窓では各部品を2倍とする。

19-2 天窓部品配置一覧

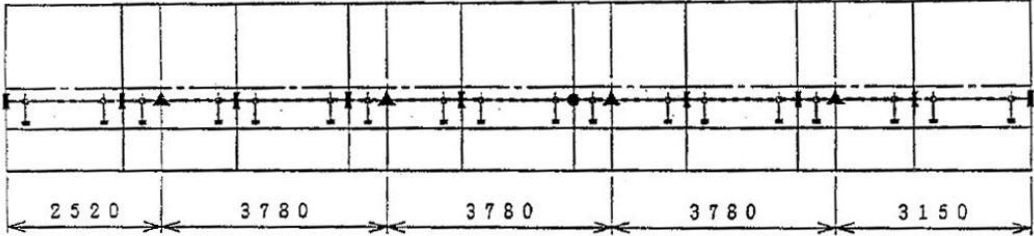
7間



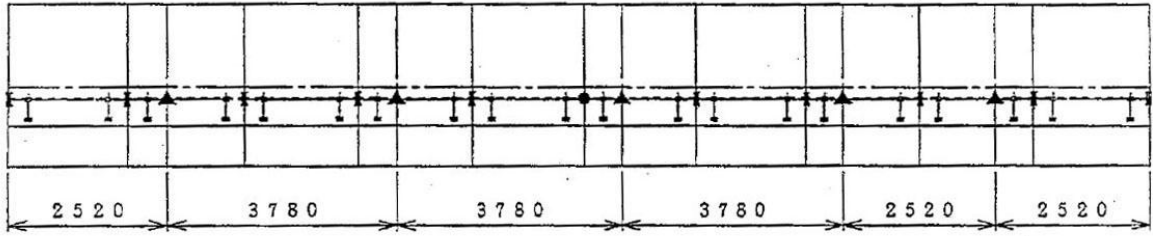
8間



9間

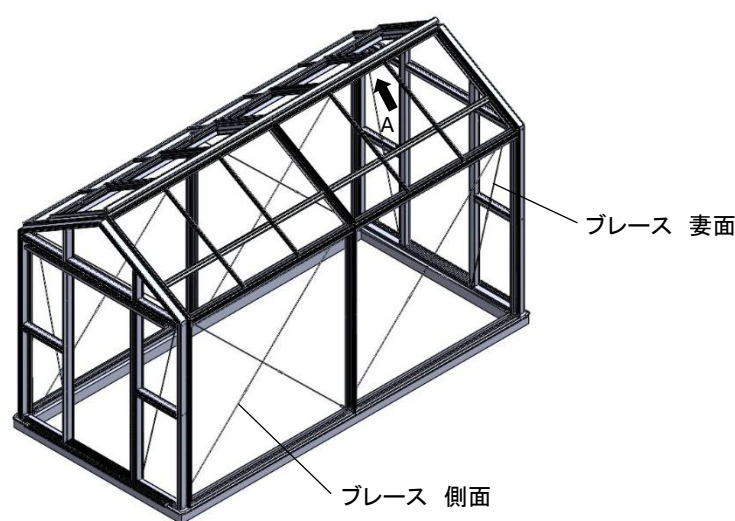


10間



注) 本図は片天窓の場合を表し、両天窓では各部品を2倍とする。

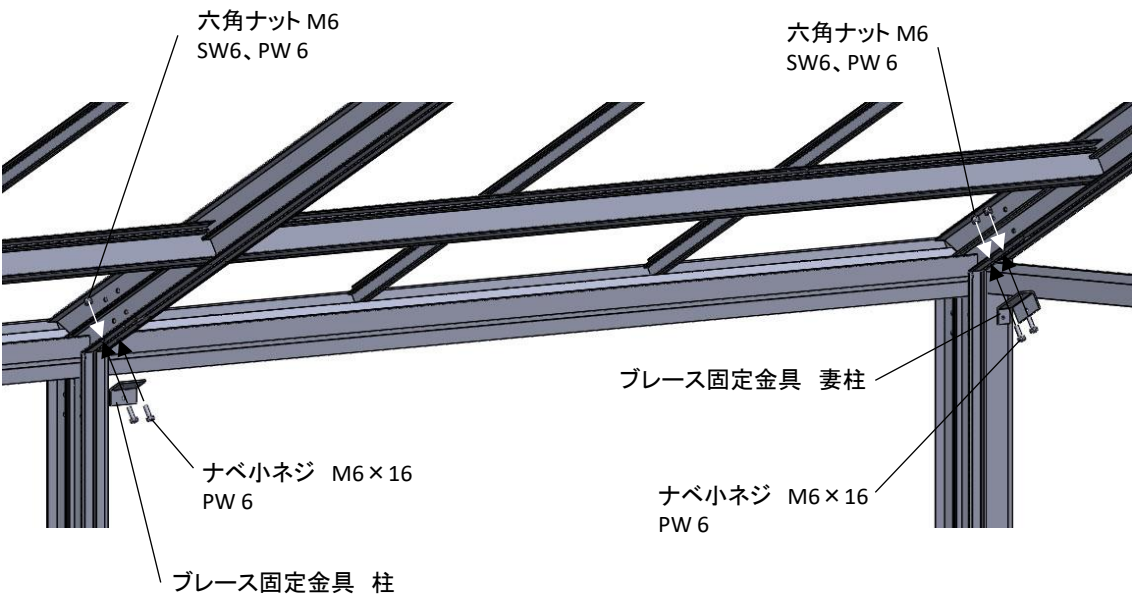
20-1 ブレースの取付け(間口1.0間・1.5間・2.0間の場合)



組立手順

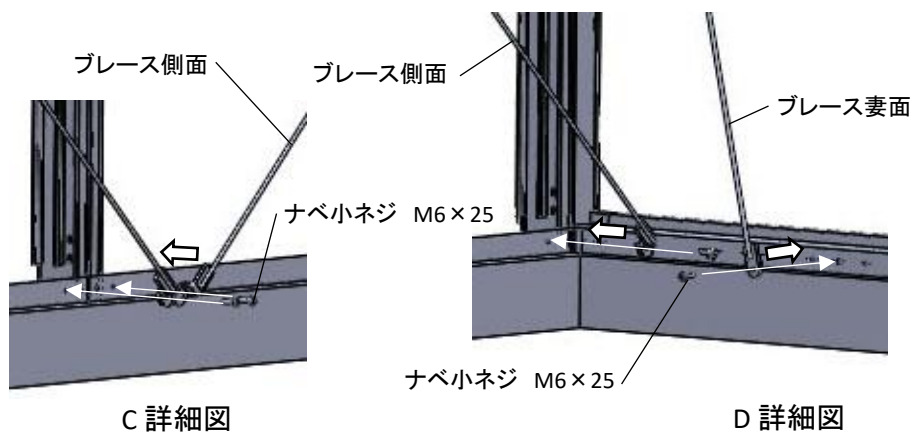
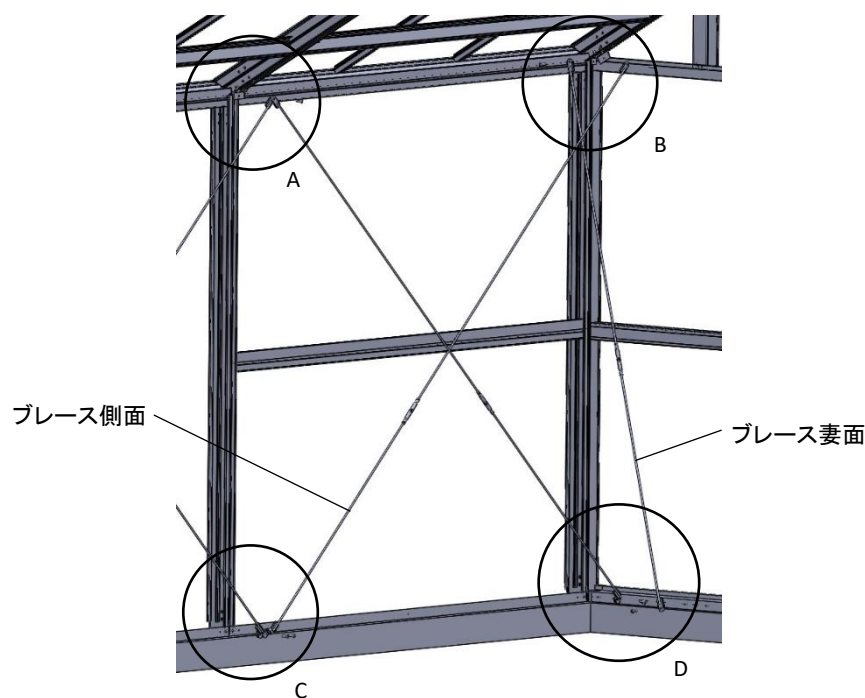
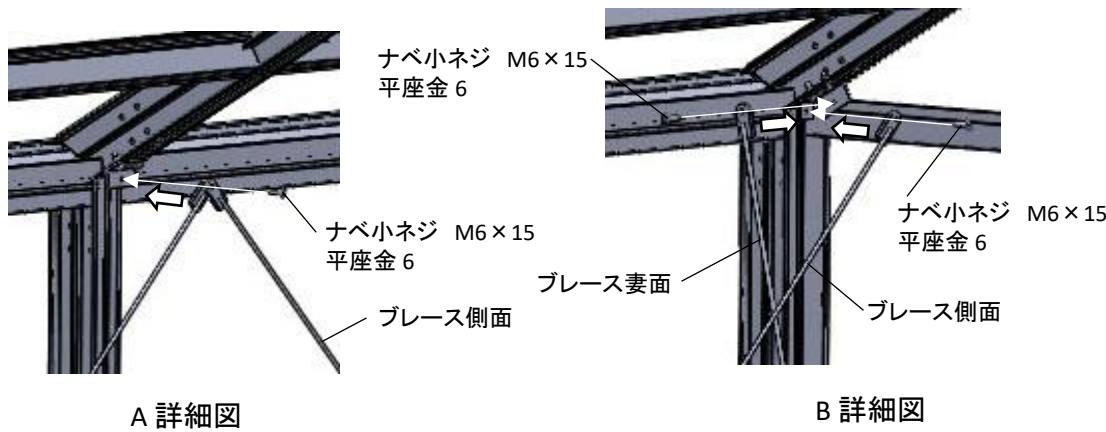
- 1) ブレース固定金具の取付けは下図を参考に取付けます。
- 2) ブレースの取付けは上図と事項を参考に取付けます。

注) ブレース固定金具 柱は、2間タイプでは2個余ります。

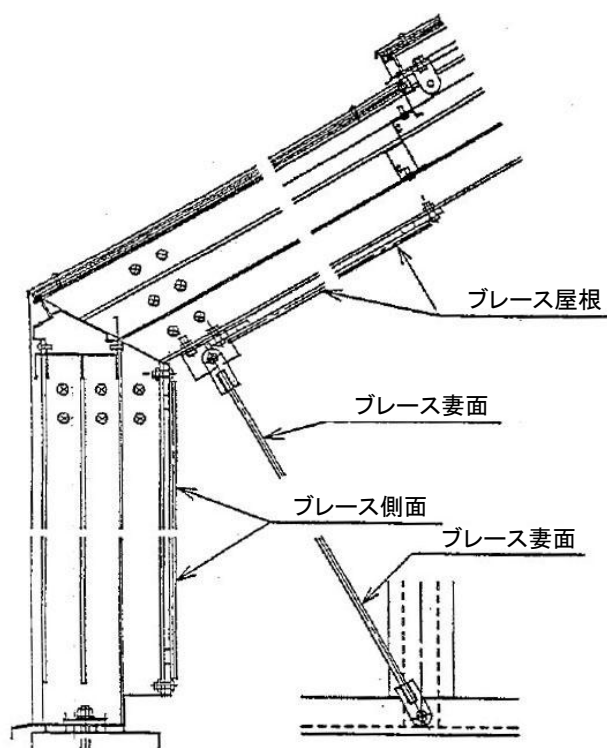


A矢視図

16-2 ブレースの取付け



20-3 ブレースの取付け(間口2.5間・3.0間の場合)



2.5間、3.0間タイプのブレースの取付けは図を参考に取付けてください。

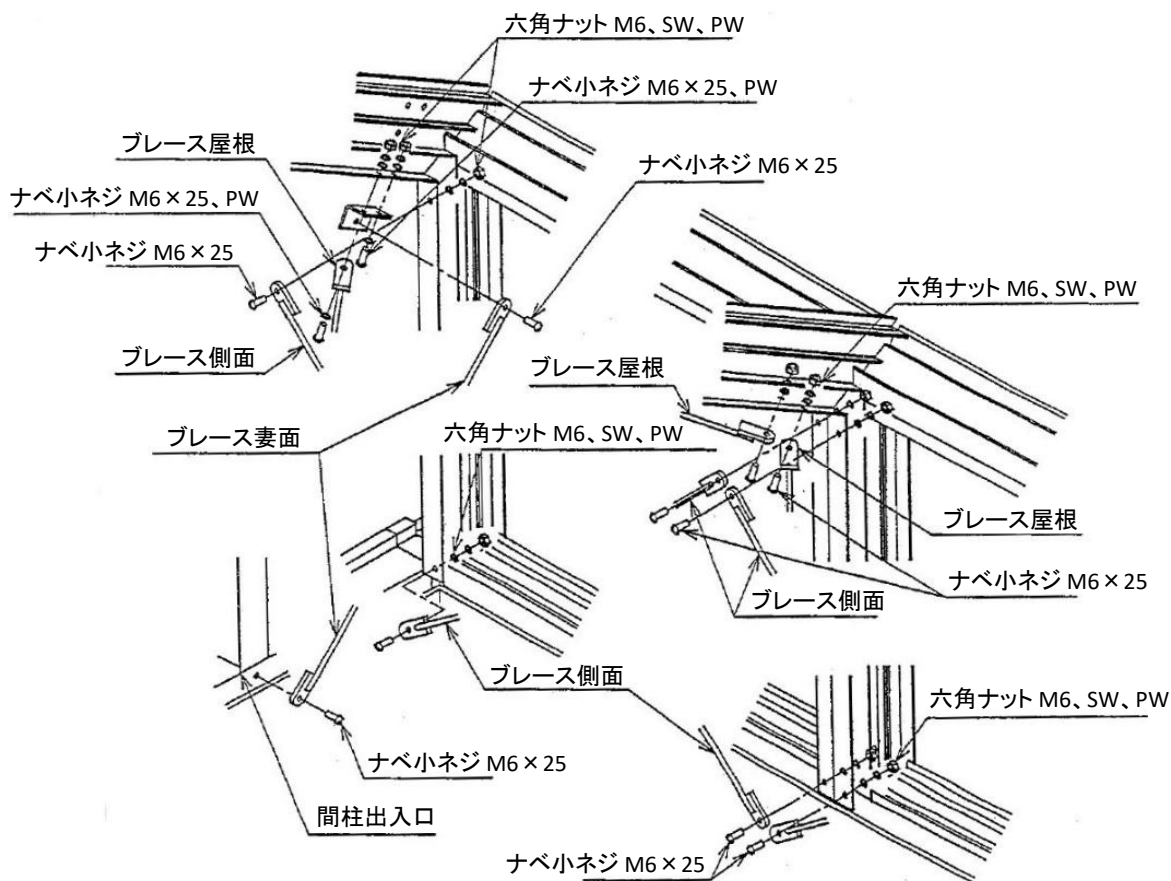
注意事項

1) 側面ブレースの取付けは妻柱、柱に直接固定します。

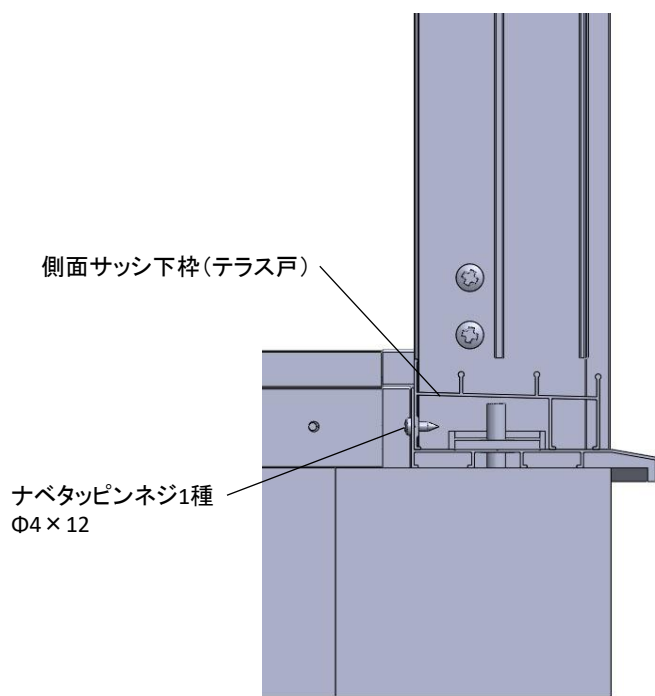
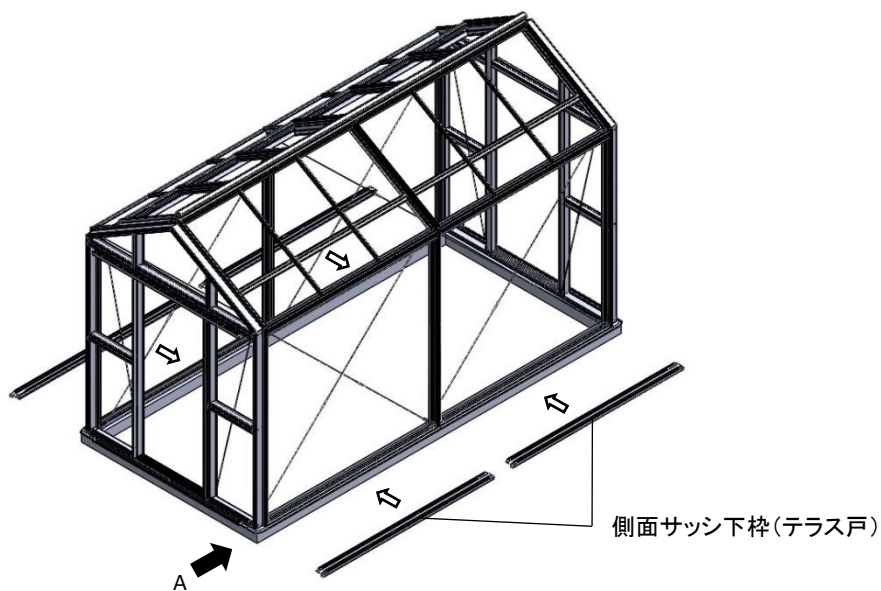
(金具はありません。)

又、側面ブレースは、妻側各1スパンのみです。

2) ブレース固定金具、妻柱(大)とブレース屋根は、所定のネジで妻梁に共締めするので間違わないでください。



21 下枠の取付け

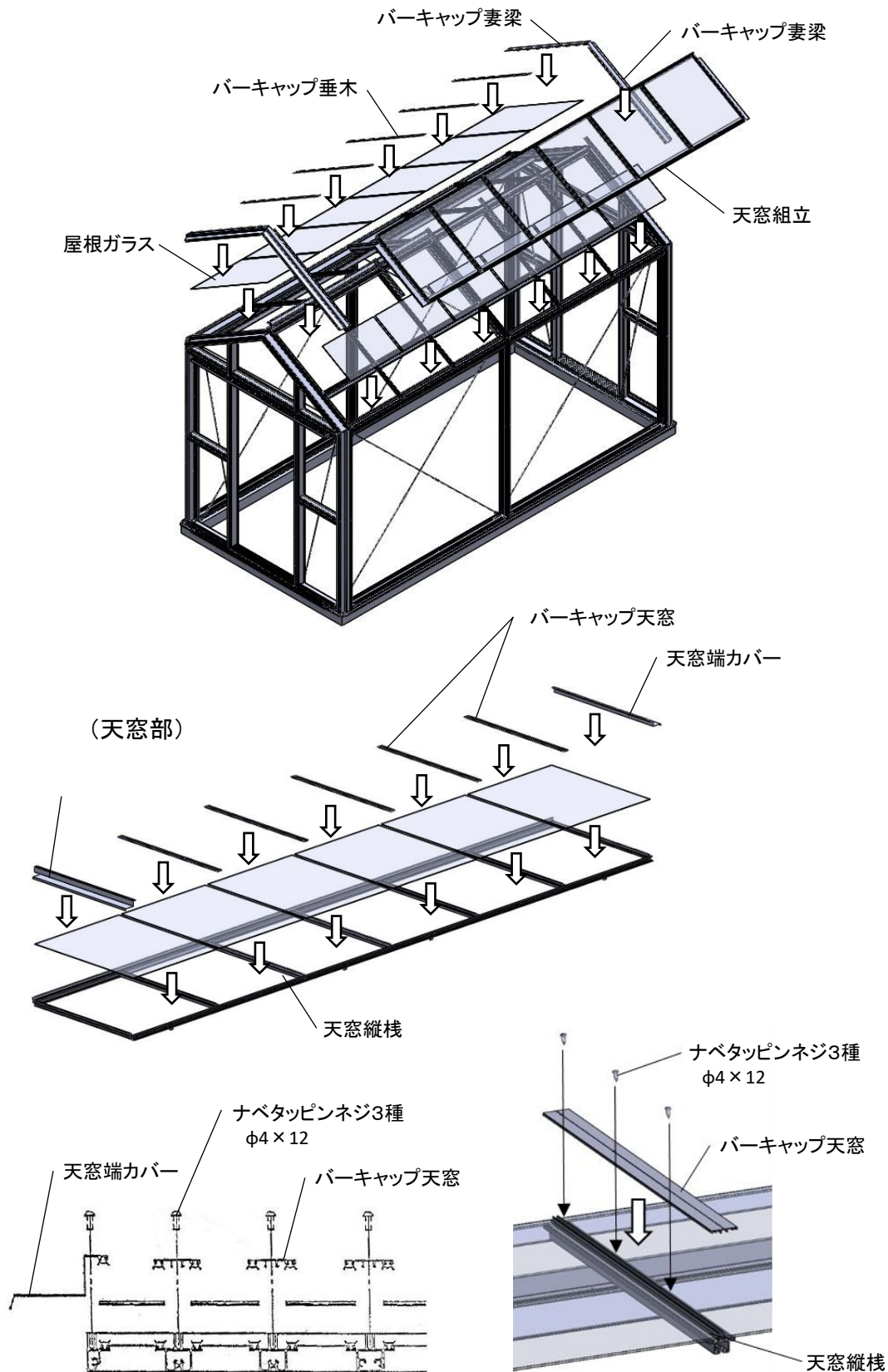


A矢視図

22-1 屋根ガラスの取付け

組立手順

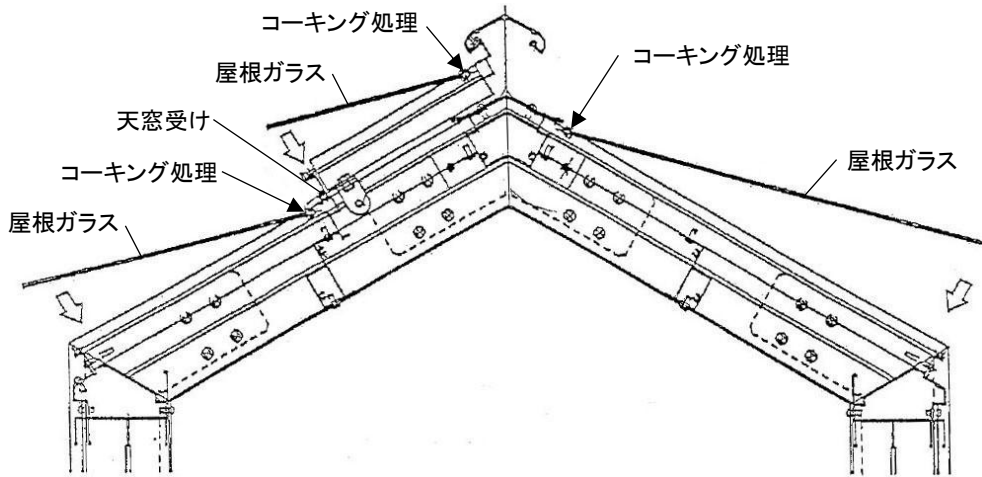
- 1) 屋根ガラスをはめ込む時、必ず内外ともコーキングしてください。
- 2) バーキャップでガラスを固定します。



22-2 屋根ガラスの取付け

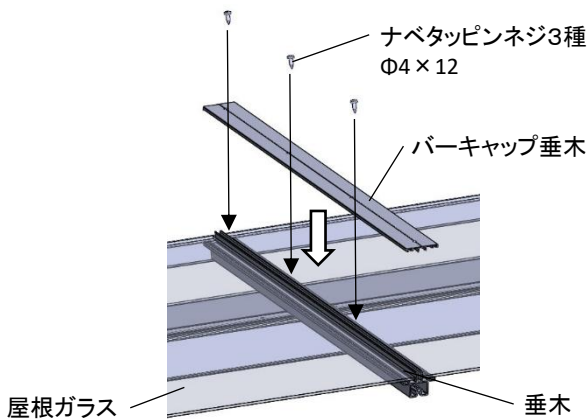
組立手順

- 1) 屋根ガラスをはめ込む時、必ず内外ともコーキングしてください。
- 2) バーキャップでガラスを固定します。



注意事項

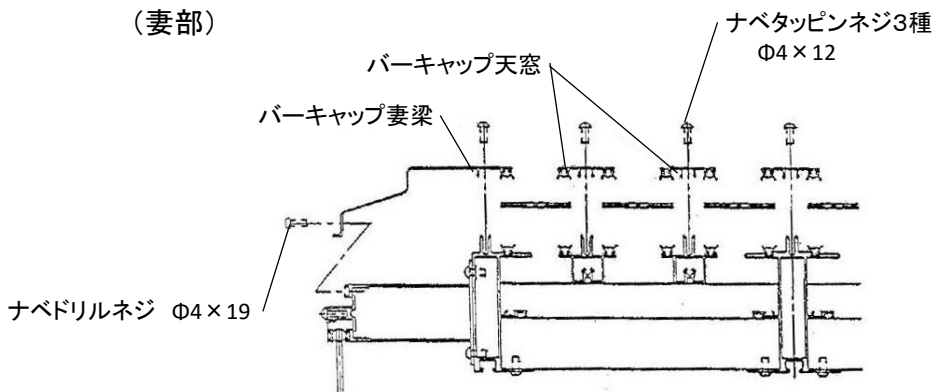
- 1) 天窓下側ガラスを嵌め込む時無理に押すと天窓受けが変形し天窓を開閉する際、天窓受けとアーム受け金具が干渉する場合がありますので取付けには注意して下さい。
- 2) バーキャップ妻柱・妻梁の突合せ部分には、コーキングする事。



バーキャップ妻梁、妻柱の取付け手順

- 1) バーキャップ妻梁は、棟側の突合せ部に隙間が空かない様に取付けて下さい。
- 2) バーキャップ妻柱を取付ける。
この時バーキャップ妻梁との突合せ部分に隙間がない様に取付けて下さい。

(妻部)

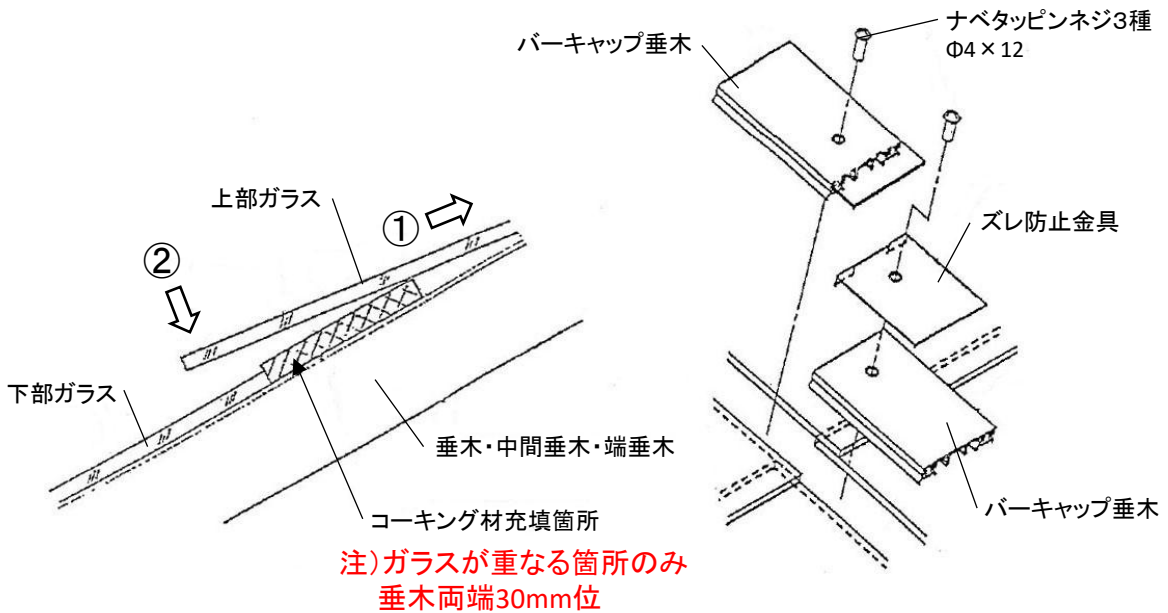


22-3 屋根ガラスの取付け

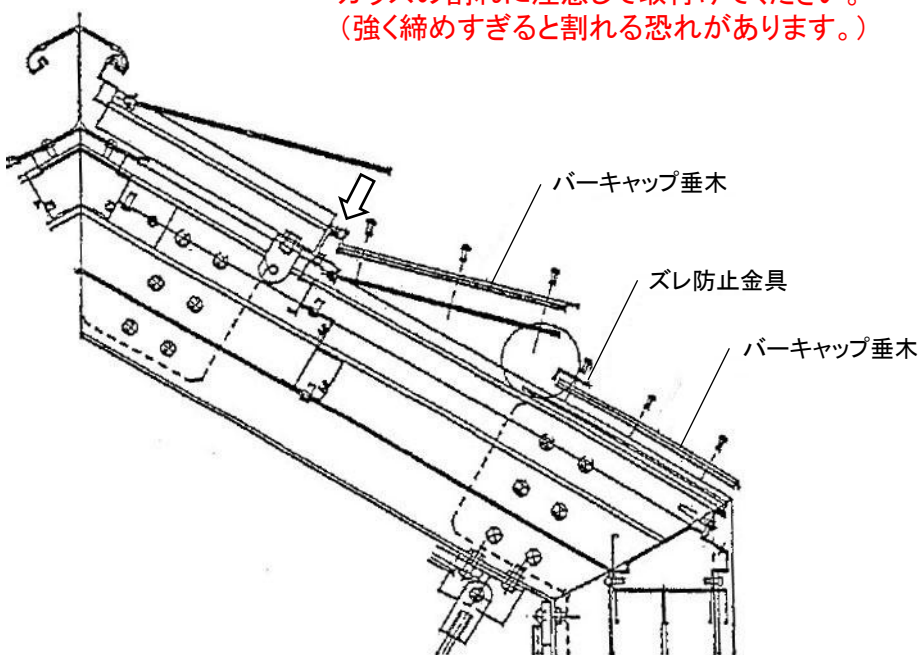
2.5間、3.0間タイプ天窗側

組立手順

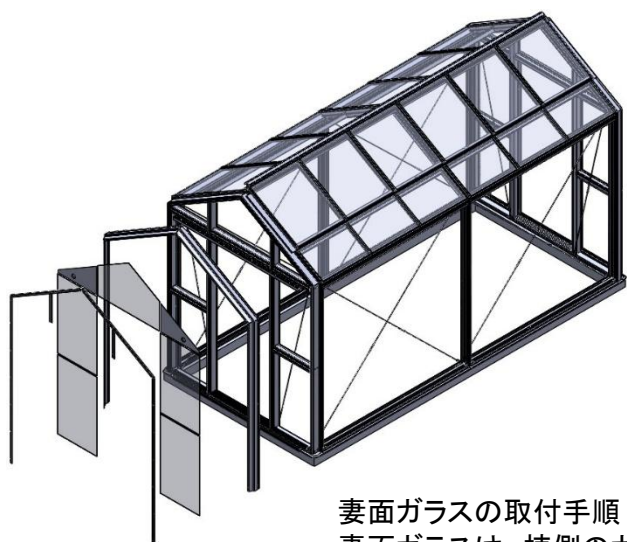
- 1) 屋根ガラスをバーキャップで固定する時は図を参照してください。
- 2) バーキャップ下側を固定すると同時に、屋根ガラスズレ防止金具を止めてください。



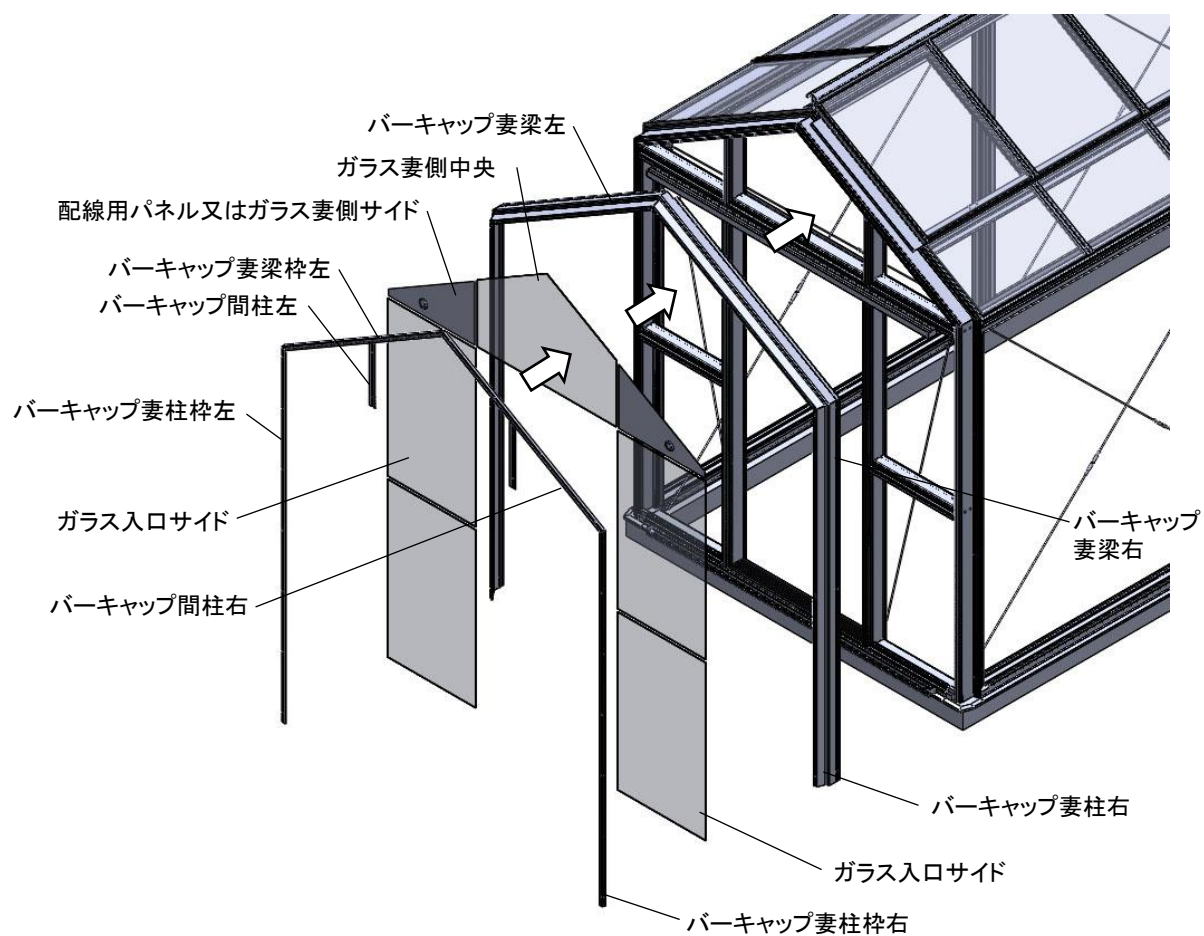
注) ガラスのラップ部分を、バーキャップで固定する場合は
ガラスの割れに注意して取付けてください。
(強く締めすぎると割れる恐れがあります。)



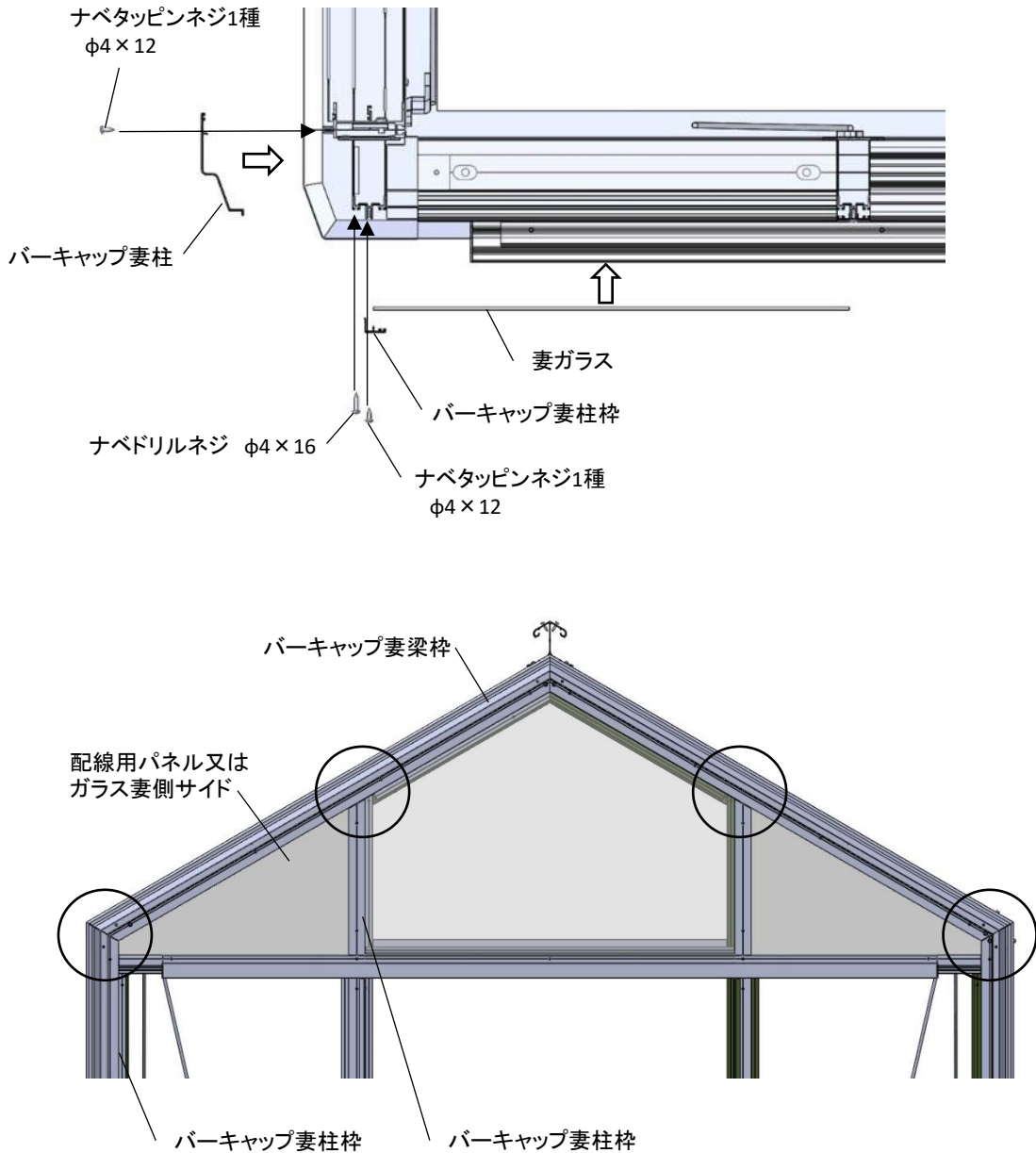
23-1 妻ガラス・配線用パネルの取付け



妻面ガラスの取付手順
妻面ガラスは、棟側のガラスから順に取付けます。
この時次項の注)に十分注意してください。



23-2 妻ガラス・配線用パネルの取付け



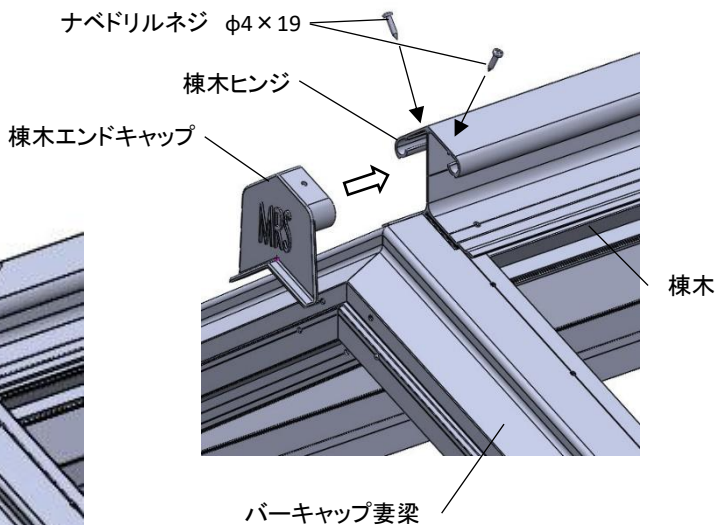
注) 上図○部バーキャップの突合せ部は隙間が空かない様に取り付けます。
隙間が空いた場合は、シリコンシーラーにて隙間を埋めてください。

配線用パネルの取付手順

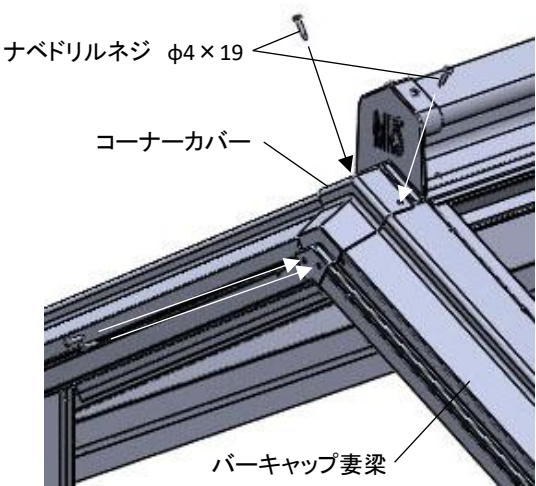
上図の様に妻面外側最上部4箇所の内2箇所は配線用パネルを取付けます。
取付け場所は、現地にて確認してください。

24 棟木エンドキャップ・コーナーカバーの取付け

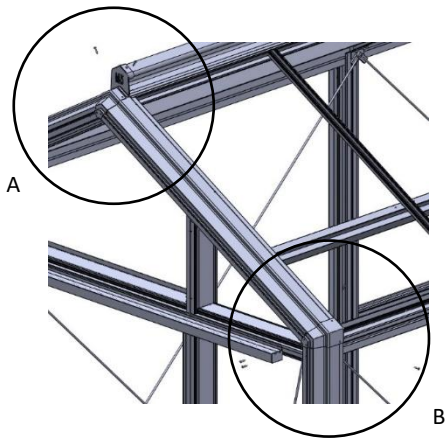
棟木エンドキャップの取付手順



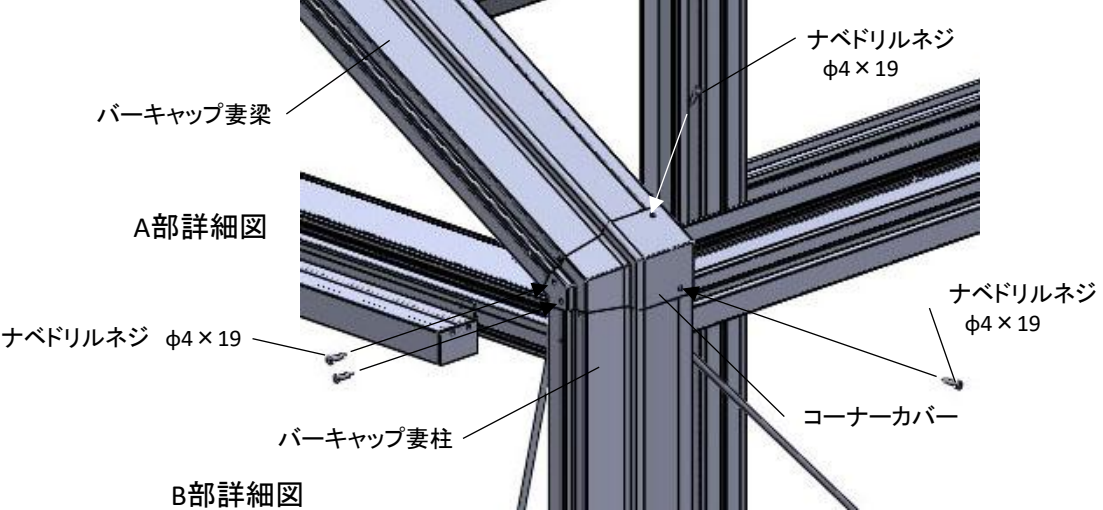
コーナーカバーの取付手順



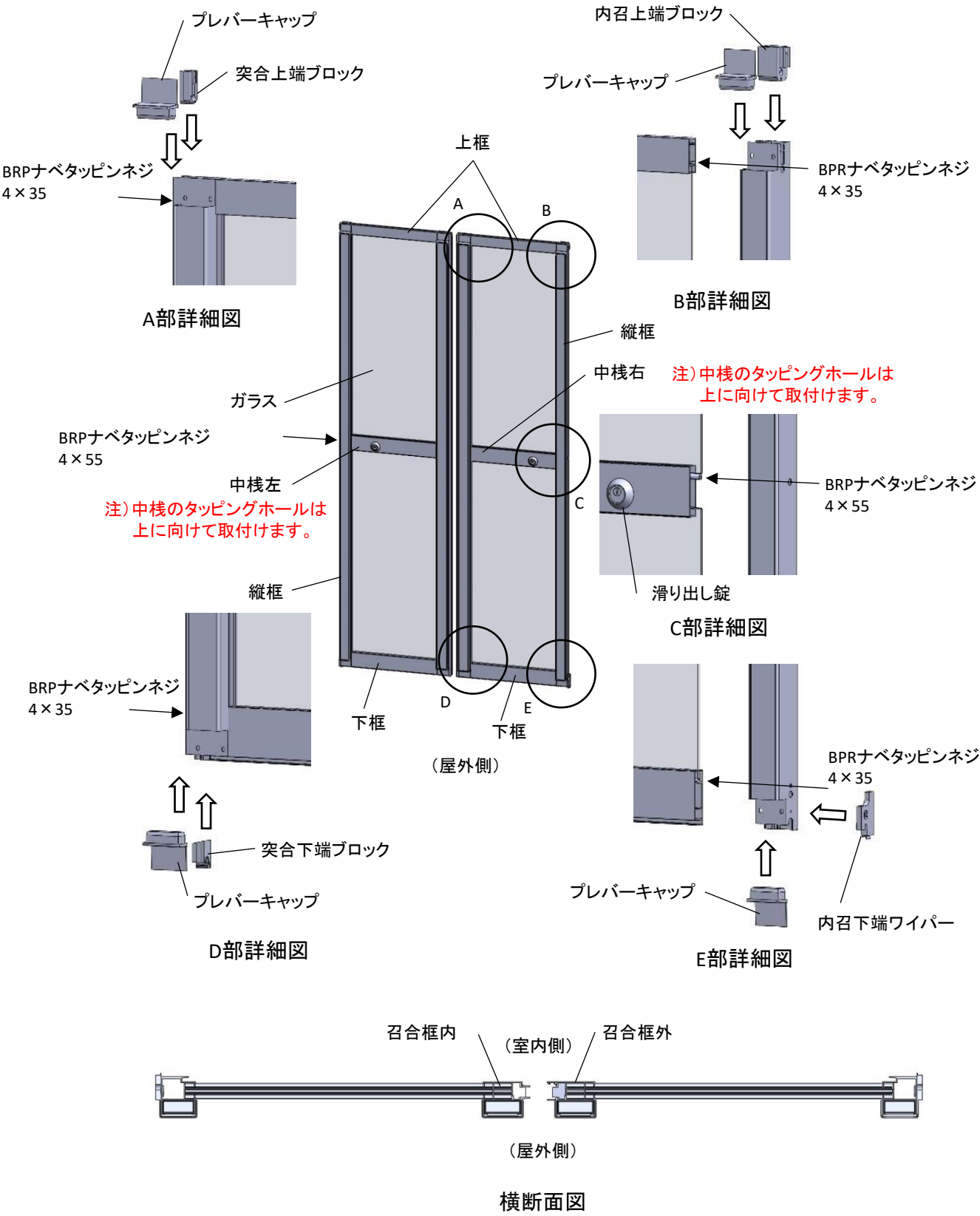
A部詳細図



注) バークャップ同士の突合せ部分にコーキング材を充填し、コーナーカバーをそれぞれ取付けます。2種類ありますので取付け位置を十分に確認してネジで固定してください。



25-1 引分戸の組立



25-2 引分戸の組立

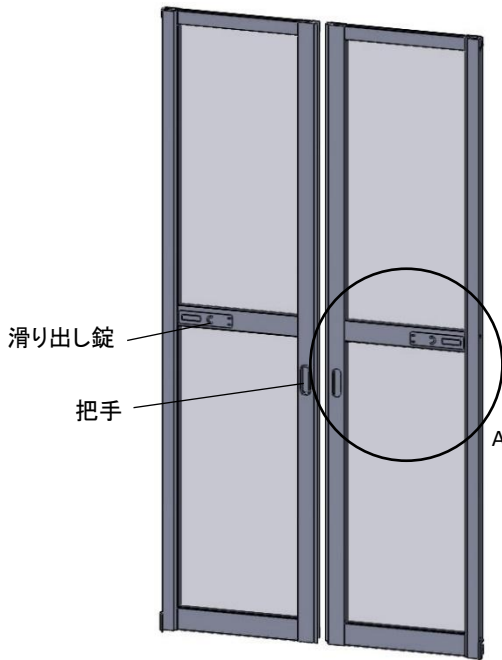
組立手順

- 1) 縦框と中棧をタッピンネジで固定します。
- 2) ガラス(ガラスビートを巻いたもの)を挿入する。
- 3) 縦框・上框・下框をタッピンネジで固定します。
- 4) 召合框・上框・中棧・下框をタッピンネジで固定します。

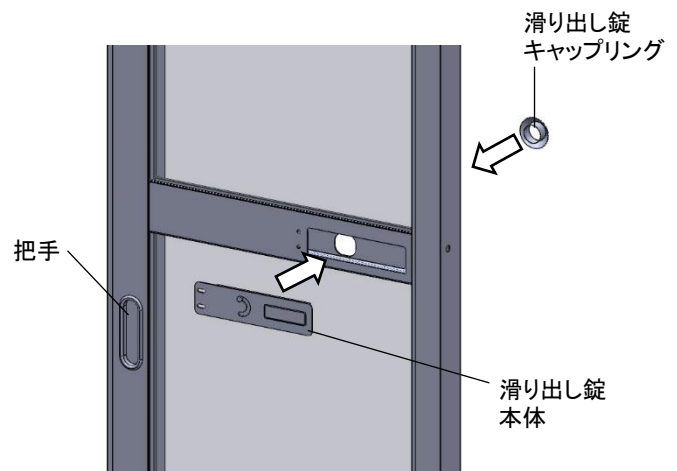
※ビートを巻いたガラスはビートにシリコンを塗布すると枠に入れやすくなります。

5) 滑り出し錠の取付け

錠本体を室内側から角穴に差込み
キャップリングを屋外側から嵌め、
付属のねじで取付けます。
詳細は錠の説明書を参照してください。



(室内側)



A部詳細図

備考) 把手・戸車は予めアルミ部品に取付けてあります。

ビートの巻き付けは下記を参考にしてください。

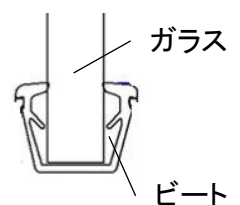


ビートはガラス上部にて接合
(中央部で1周)

角部は切断しないよう切れ目を入れてください。



断面図



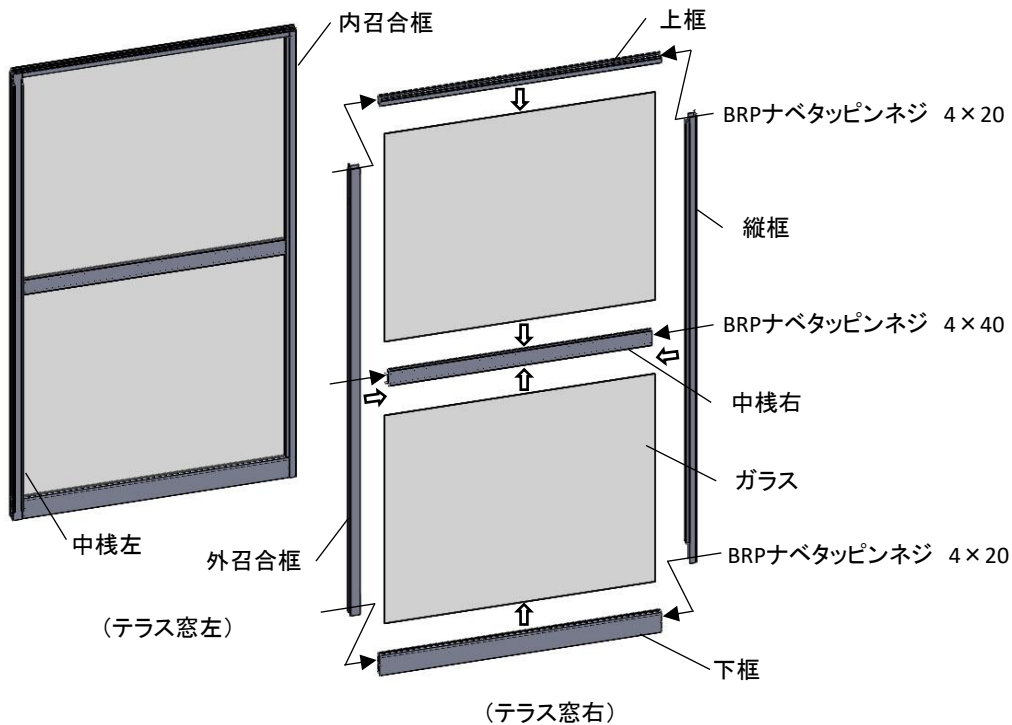
ビート巻き付け時、マスキングテープで固定すると作業は楽になります。

26 テラス窓の組立

組立手順

- 1) 縦框と中棧をタッピンネジで固定します。
- 2) ガラス(ガラスビートを巻いたもの)を挿入します。
- 3) 縦框・上框・下框をタッピンネジで固定します。
- 4) 召合せ框・上框・中棧・下框をタッピンネジで固定します。

※ビートを巻いたガラスはビートにシリコンを塗布すると枠に入れやすくなります。



注) 中棧のタッピングホールは上に向けて取付けます。

備考) クレセント・戸車は予めアルミ部品に取付けてあります。

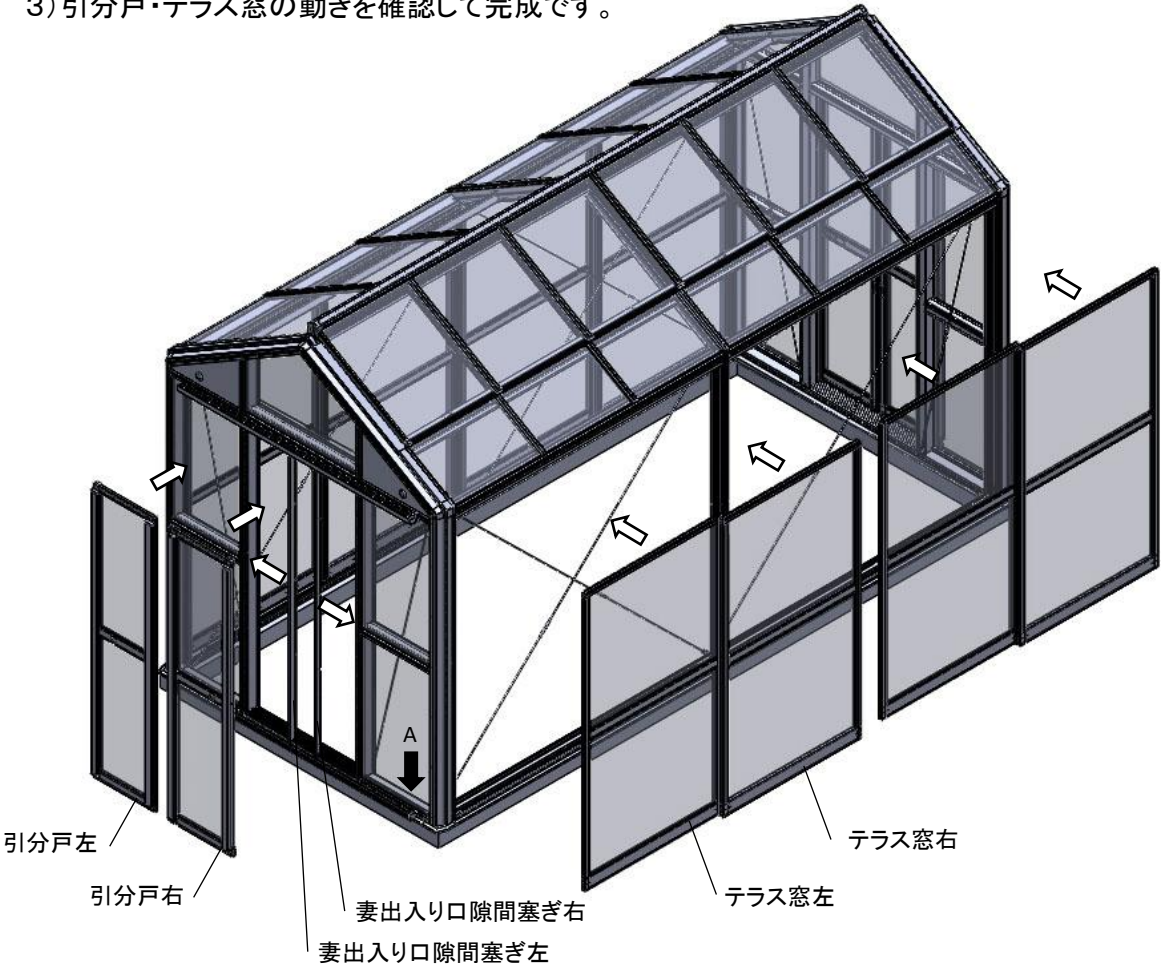
ビートの巻き付けは下記を参考にしてください。



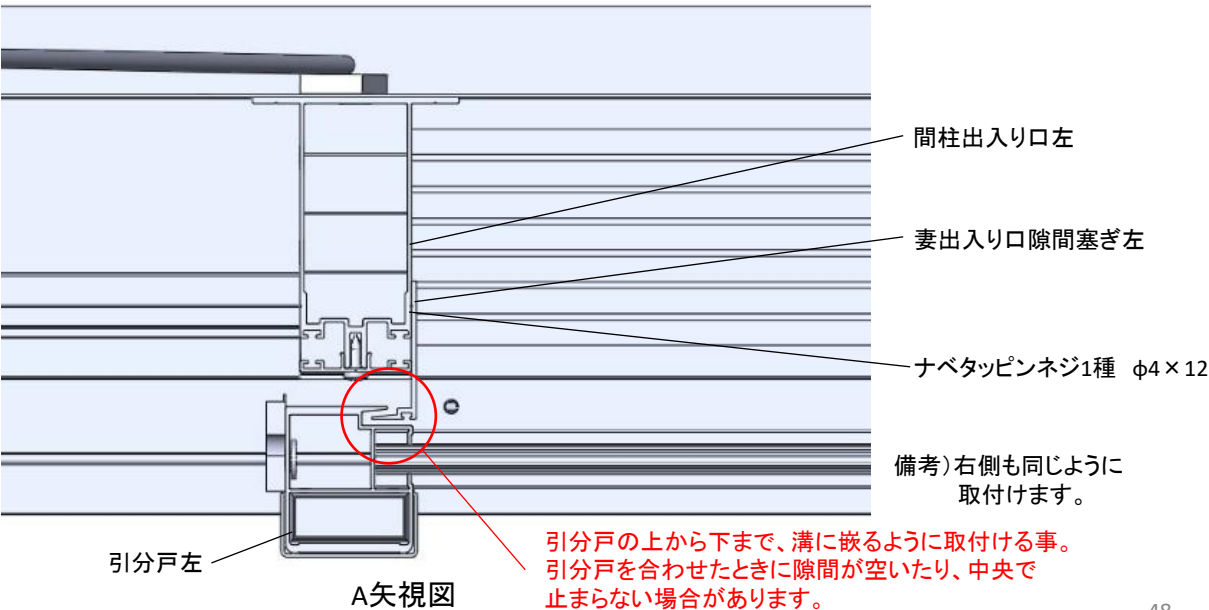
27 引分戸・テラス窓・妻出入り口隙間塞ぎの取付け

組立手順

- 1) 引分戸・テラス窓を図の様に取付けます。
- 2) 妻出入り口隙間塞ぎを19-1を参考に取付けます。
- 3) 引分戸・テラス窓の動きを確認して完成です。



妻出入り口隙間塞ぎの取付け



A矢視図